り二十四日中にも解決は至難される。 しのあり、就中海軍の態度は次の ものあり、就中海軍の態度は次の ものあり、就中海軍の態度は次の ものあり、就中海軍の態度は次の

局長は二十三日午後六時高橋蔵様。【東京二十四日餐園通】藤井寺計

を私邸に訪問し終過報告を含し復

再査定案の内示を待つて二十四日

地に基く大蔵電局の非融さが難立とが野野したのみで何等進展とす事ではおいて藤井宇間にむるを海軍の信念さば珠飾見をの内容にあるを海軍の信念さば珠飾見いのみで何等進展とす事が時間になったでのみで何等進展とす事が時間になった。

數千萬圓の復活

容認の外無きか

政治的折衝により

農林要求固執

要求を容認するまでは幾日でも説 省議を開くが後活要表三千三百萬要求を容認するまでは幾日でも説 省議を開くが後活要表三千三百萬

より依頼された高寒重役駆は既報」として皴道、纏移、訳識、地方、「て資料の蒐集と立案を急いでゐた」「盗鯨吹組經目案の立案方を開東軍」のことく十河、山西疄理事を擔任」經理各部のエキスパートを動真し「が、

一段落を合けたのさ、

英國が、アメリカの勢力臨後さ日 | 野國が、アメリカの南支進出に脅かされた やないて変数を進めてゐるこいはれ **

解問を入れるべきことな書策して さであり、これが事實さすれば、常氏を続けて、陳珠権下に英人の一熱力の膨脹は、光分想像されるこれら各種

れら各種

波义は貸奥せざるべき

である。
であり、これが事實さすれば、
である。
である。

れ、質質的に著し第三 である。從つて蘇建衛 において公文の交換を において公文の交換を を いて公文の交換を

福建新獨立政府の

外國の支持如何で局面重大化

上海特派員

電局は一九三五、六年の軍大危機

かし海軍省以下各省も飽活腰を据に止めたいさ意頼込んでゐる、も

危ぶまれるに至った、

れ、從つて二十五日の鎌算閣議

強硬なのでも計局では復活要求は 高機酸性の意味も昨年で異り頗る 活要求査定について協議したが、

満鐵改組細目案成る

あすから重役會議で審議し

今月中關東軍に提出

復活要求の絶對性を强調

一歩も譲らず

に利用されないやうに腐心してゐる、繋するに問題は態に大談銜さの事称飯指顱を離れ戯桃、海桃の政治飯繁徳に俟つ外ない懷勢である関え解も、止むを得ずと稱してゐるが、これに乗じて倒閣運動が起らうとする情勢であるため、は内に押され無味であるため織棚さしては海軍職態さく岸づけば峻丘を纏め得る立場にあるが海相は目的の達成のためには内萬圓程度ならば止むを得ず應ずる意向をみせてゐるが、これでは海軍の滿足を得る。至風難である、他の各徹は海軍海軍の支持により絶くまで一億三千萬圓の復活要求の實現を騙し、大藏當局は財政上の立場より能くまてこれを非でしていて、

電の支持により飽くまで一億三千萬圓の復活要求の質現な期と、大廳館局は財政上の並揚より飽くまでこれを担否し、せいと、二千**東京特電二十四日發**●康第閣議における最難關たる海軍費問題の解決は窓に来遇に持越されること、なつた、大角海根は全

界 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 入刷印 地番一卅町園公東市連大 社報日洲游 社會式株 所行發

目的達成のため

内閣瓦解をも辭せず

へ角海相態度頗る强硬

つたが、大蔵省のこの復活要求 新に四千六百萬圓の復活要求か

立して滿臓を単純なるホールデン判されて居るごさく、各事業を獲

歸って來て

山梨が龍さ眼を大き

新人必携の

家庭日記

新時代 一九三四年

職車が上述のことき流鏡よりの も相當支持者がある模様である、 も相當支持者がある模様である、

出來れば鐵道一

刈事司令官は灌腸館に一泊し、二 【奉天電話】二十三日來奉もた菱 菱刈軍司令官 けさ錦州へ向ふ

山線で鍵州へ配った 內相乘出 す かっ

を運びさなった、この

を合用一杯には関東した合作

經濟参謀部はホールデング・カ 、滿線の現有事業を切離すが、

り見て事實上急激な改革は不可能

のまり急激な満縁吹組を好まざる

場合をも考察してその数字的立案

雨者の挑声家のごこき恰好さなつ種の現狀維持家であり、第三家は

陸戰隊司令官

帰國來月級観賞することゝなつだ少縣は二十三日陸戦隊を選隊一旦

字野少將着任

滿鐵獨自 の立場より立家

来額の四割線四千百 紫し内務省は 滿洲の經濟開發に及ぼすべき

二、滿磯の現有事業中 鐵道と 炭礦を残して他は切 離し、その他の傍系 離し、その他の傍系

では明年度を以て打切られる時局が減を加へる模様なので、土木局が大力を監察は第一次の査定同様大 し、職員の多量失業を招来せらめば必然的に人性費の整理を必要さ 然を取めること至く不可能に際更に農村並びに地方産業振興の 医教土木事業を急激に

明したる後その野策を決定するこ十四日廣田外標に以上の經過を説

最終豫算閣議

廿八日以後か

ささに意見の一致を見たので、二 称行政の充實をより得ないさいふ

電議することになつたが、大蔵省 さしては問題の中心は海軍省にあ することになったが、大蔵省 省さの復活突歩にお馬何等の歩みを育さの復活突歩に投んだ大概省さ各年前より深東に及んだ大概省さ各 てゐるので二十四日は單價切下げ れる、省議を開いて復活要求を再寄りを見出さす各省側においてそ | 第編成問題を記憶さして迷府の像
| 何によつては内務、農林麻管の像
| 一麻日の成行き如

の黨籍除去

問題を中心とする海軍との折衝に

友生氏等の驚糯な水久に除去するの甲央震移會議において無建築立の甲央震移會議において無建築立の甲央震移會議において無建築立

が、軍部繋が戦隊に行の結果を数字的其體的

政を滿洲國に移管せ

佛國內閣總辭職

ふ場合 カンバ

一来の前更減俸祭表次において一覧 地に塗れ直に郷静暖した組閣以来 他がに二十九日である(寫眞はハー氏) か首班でする佛内閣は二十三 【パリ二十四日發國通】ハロ

十二月初旬赴任 ▲バークハード氏(駐支英武官) 二十四日出帆長平丸にて天津への 一二十四日出帆長平丸にて天津への 沿線視察をなら二十三日午後七 いた。 前八時大連港外着豫定



その葬送曲、ムツソリ 職姓人民政府、赤色能々鮮か。

は祖钦せしめられるが如きこさあのश護を終したが、第三國に譲渡父 際れる蘇慰省が、第三國に譲渡父

るに二十日成立をみ

らば、日支兩國及び第三國の間に

独立師ざはやがて東洋に三國の勢力があるさすれ

たこささなつてゐる なほト氏はキエフ大學卒業後ロシア革命の闘士さして暗中機躍 もた嬢でシベリヤに追放され去 あ一九〇九年フランスに亡命一 あ一九〇九年フランスに亡命一

し、各國は競って支那の各地を租 し、各國は競って支那の各地を租 し、各國は競って支那の各地を租

あるこさが明かになつ

スキー(三)氏が趣用されるに至っアントーノヴェッチ・トロヤノフ

たが氏は十二月初旬頃モスクワ酸

代の大使さしてアレクサンドル・

クワ來電によれば蘇聯側の駐米福

*べく、表面第三國へ をが如き場合あらば、

ルスキー氏が大使の職権を代行す

次つた。

蘇嗽の情報部長ボリス・スクウイ る一九二七年來アメリカに在った の密であるが、ト氏赴低までは去 でる、など振つてゐる。 ナス三になりさる 雪蓮磨職鼠、マイナス二がマイ かばや?

百九

を管事者さして獲得されたもの 西南派たる廣東に本様を置く一

出されたアメリカの南支における一年をいたアメリカの南支における神機機様、勢力挟飛に

多大の消費な悪くに足るさころでは、今大の消費な悪外突官の活躍さ合せて、大切ける米外突官の活躍さ合せて、大切では、

能陸権、航空施設に要する支那艦の (信に闘する装権を始め、支那艦の (信に闘する装権を始め、支那艦の を得てかり、その他来支無総道 を開する装権を始め、支那艦の

宣傳もあったもの。

けておいたネクタイを結び乍ら歌 さつささ帰っちまふのかい

ういたので彼はベロリさ舌を出し れた男だなあ。先刻迄有難がって 壁な處で譲進しやがって呆 中田が又それを受けて 祥子は物珍しさうに室内を見動 土方が笑ひ乍ら云つた。 ガラクタ本ばかりですよ。 人並な挨拶をするちやない 題な御本だ事 を うな若い肉體の動きが一歩毎にく うな若い肉體の動きが一歩毎にく て搾れてゐた。 いさも限らない。 達つたつてそれが何になるかよ、 り道ですてきなお焼さんに逢ばな 出逢つただけで。 二人が犀の外に消えるさ中田は 一連技生の相思相愛の仲た

一起り得べきあらゆる 一般都部級に最も近く、第二級は一自然第二段でもて特 されて居る、この三家中第一窓は

山梨は中田に贈みかゝつて 一素酸な美人だぞ!

婚したり様にひごく

の方でなくて緑の帯した

地方部の最も複雑なる 古より統一週間に駐

保その他各係良参加の方部の調査は調査係を 附属地行政の移管に

調査を殴り

おり、その上記製なる歌歌便を加 村上、山西、竹中の各理事、不好 なり、その上記製なる歌歌便を加 村上、山西、竹中の各理事、不好 に関い事へられるさころでなく附 選に関する議題を審議し午後一選に関する議題を審議し午後一選に関する議題を審議し午後一選に関する議題を審議し午後一次 歌祭権が満洲国において行ばれる

組閣後二十九日目に 張につき 米國常局 を 抗酸中であ

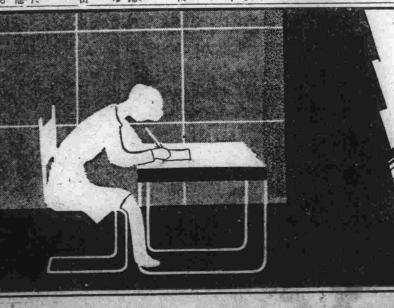






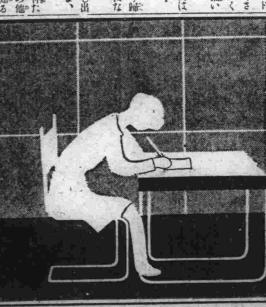


できる (第十一戦歌市会官に髪棘した杉浜 マリア經由低地へ起く事になつた) の最終地で養低した、なは 各地を終三悪能に戻り観察の上シー が電視を繋い発明少佐等は二十三 一日東京賽、天津、北平、満洲國 部に蔵戦戦市会官海軍少秩学野機 (東京二十四日餐園通)新低マル 一日東京賽、天津、北平、満洲國 である。第一世で終三悪能に戻り観察の上シー である。第一世で表現通り新低マル 一日東京賽、天津、北平、満洲國 である。第一世で終三悪能に戻り観察の上シー である。第一世で表現通り新低マル 發記日庭家山夕。



来、彼は除程無理に誘ばれてもも ひざくみつざもなく思ひ始めて以 いがなるかないないないないない。 で襲発店に入り、所在なさいうにた。何時も一人でぶらつき、一人なの露場嫌いも其處から来てぬ 湯谷から菜が溢れる程身體を搖つ だ、さ少からず不服に思つてぬた妹一人ないさ云ふのはどうした譯 常子は二人に一寸頭をさげる、後たのんだよ。 のに俺女なんにもないさ云つたら 意いいどく無り始めてゐた。皆結 芙 美 子 作 畵

近江セールズ株式會社近江七一ルズ株式會社



こみ上げて来る。ふうわり 一枚のハンカチに百萬官の思く、アンカーが上がると渡 喉かびくびく驚はせながら、

● がを表はしてゐる……出船風

りかけてゐるのに、まだじつ 無が終つて、艦が信歌歌といもの はない、ドラミ推邀機の突響 を動きな人の別れ一冊に別。

何日又會へることやら……さ

は、一つで狭たなびかせる冷たい、いきな繋が高れて行く「寫真」

110回兴五韓

また逢ふ日まで

表る二十一日午後二時頃市内西語 一般が遺脈してあるのか製りし直に 「大きなでは、一日午後二時頃市内西語 を一大連港へ向け帰還中が源型を を変しまり約百二十哩海上に指植。 を製画選のため小壁疫戸駅を興度で が選手してあるのか製りし直に

出され残事選行禁止監問の通識、製造間も去る十五日から復活運転を行ってゐる
 教態の規定を得ば財疫は近く験止されること、なる、耐して現在既に泰山、繁充、呼海線の財疫は要なり、計画者の鬱生を見ずたと調査不能の奥地における既態が知られため干種衛生課長の現地観察の結果など、事情の鬱生を見ずたと調査不能の奥地における既態が知られため、手種衛生課長の現地観察の結果など、現在財政網の及ぶ試験に一遍監削よりで衛生課長は二十三日夜財疫更振観察の場め北行した、現在財政網の及ぶ試験に一遍監削よりで衛生課長は二十三日本財産財政制度の関係という。

炎を併發して戦然資態さなり百方 にて臥床療養中であつたが廿日賦

た株式會社大阪糖日新能社長貴族故大毎社長本山彦一氏さ併儒され

奥地の狀況を判定に

の巨人さして大概、東郷を追撃し

尚二十五日より日本座敷にておでんを安く

く差上 ます何卒皆様のお越しな網絡ち申ます

連会館

人連市信濃町

流のふぐ専門料亭に二十

至極安値に更にふぐ料理を始めました、料理人は馬關一

以大衆的何宴會に御家族連の御會貧に織物一式其他一品料理

食館へは未だなごりの紅葉ホー

ルの朗らかさ殊に内地直輸 ピス萬點、日本座敷大廣間

何さ云つても大ホールのレストラン大連

初

冬

0)

訪

朝日新聞社長 龍平氏

千種衛生課長現地へ

ト終熄か

現れるばかりでなく普通飲食 買するさいふ有様でこの狀態ででが組合に加入せずして麵類を

幸民

日

取締り方を歎願

同業者續出にこゝにも悲鳴

立ちゆかぬ麵類業者

はないさいふに意見一致した

とて一時は突端端エロ戦闘も用機のドン底に喘ぎこれが機感彩と外郷地店方面に続けれて軽燃いませれて軽燃いませんが機感彩

設備なほ不完全

故障頻發で非難さる

れたが、當局の取締殿重さ客

2

この天氣は二三日は行くでせう

かく明鵬な小春日和若草山では れたと云ふら 一瀬五座に黙騰してボカーへと腰 が闘がある 一瀬五座に黙騰してボカーへと腰 が闘がある 過ぎます

自動車營業を開始

態よ十二月中旬か

見せるでせうが、南北浦洲朝鮮 も南部経常地方は多少曇りな も南部経常地方は多少曇りな ら血の感を降らせた市内大黒町海 | 傷害で大連署司法係山口警部補の | 属した、なほ殺人教唆の難疑で留ら血の感を降らせた市内大黒町海 | 傷害で大連署司法係山口警部補の | 属した、なほ殺人教唆の難疑で留

F.

ン富錦間

朗らかな小春日和 こ、三度暖かいやうです。でもれたさ云ふ秋で晩年にむしてはれたさ云ふ秋で晩年にむしては さ語つてるた

断末魔の悲鳴 取締り緩和運動 不振のカフ 工

人宛身體を継せらめ窓に于長量

運転によって大いに利益され、

に編成して五総列さし会属間を一 であるが、同方館の旅客の往来 機列宛が際日連載されることにな

便総約四百國の見込み 便総約四百國の見込み 救恤金御下賜

て開始を待たれてゐる

踊子情

夫送局

寒は地方民から非常な期待な懸け輸送方面でも本島間のトラック運 輸送方面でも本島間のト共に本格的出廻りを見る

品質優良物價低廉

常總體を四日間走り十重を一線列行は全線を四區間に分ちハルビン 夜行列車から 轉落

北村鹹子(m)を地である地である地である地である地である。

二十三日午後九時十五分大連行旅祭第十八列車が職家屯職を出鉄し をかあるのな職員が数見、直にこの電影十八列車が職家屯職を出鉄し では、一日本人の死 自殺か過失か不明

については関係者相寄り取調中等の狀況不明で、自殺か過失から轉落即死とたものであるが轉ら轉落即死となるのであるが轉

かも形態である同人に人工呼吸を出臭は鉤を以て衣服を引かけ教助 投身者を救助

一、寫真供質

津田元吉

の如もの如ものの成績に就て一、再輔勢患者一の成績に就て一、ないとうがとれる。 科患者腸鯔虫那檢查 料患者腸鯔虫那檢查 川島 勝治 養生裝置の趨勢に 全機轉に就て 上機轉に就て 西川 蹇 松田 一を

おし一代書城で 関調中のさころで 財調中のさころで 同院講堂で職能されるが演聴氏次來る二十七日(月)午後四時から 大連聖慶醫院集一談會十月例會は 聖愛醫院集談會 棒狀一分計 1圓50錢 東京日本極區本町四

は対して無の意味を 宮城縣物產販賣事務所 見狂丈 易わ夫 いぬで



發賣元 淺井合名會社 盤!是非脚

滿大電滿滿南 支協協會 社社部會會社

仙臺味噌新荷着 寒 寒 御 3 用 は は す 如 ŋ 廿六日 ま 何 す 限 速 浪

浪

マ = | 爵歡迎會

道で御出席の向は二十七日迄に食費金六圓神持拳大連市役所複務課に御申込の上食券ご成るべく令夫人御同伴奮で御出席被成下度此段御案內申上候と時よりヤマトホテルに於て歡迎會開催致度候間何卒御賛同侯爵閣下並に令夫人來る二十八日來連可相成候に就ては同日拜啓時下益々御淸祥被爲渉候段奉慶賀候陳者伊太利國マルコ

の町 御敬の午二月人後1

大連市伊勢町 干潮(午後前 今日の小洋相場(計4) 各地温度 (二 新 京家下二 新 京家下二 新 京家下二 风晴 二十五日 〇〇時二五分分 分分分 予

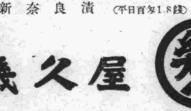
25日より30日まで

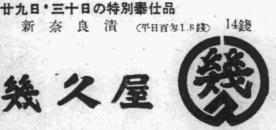
「幾久屋の地階」の新らしい 0 ス

60錢 ロース百匁(平日 68錢) 50錢 70錢 60錢 同(平日 64錢) 本龜節(袋入三本約百五十匁) (平日 1。20後) 1.00錢 (平日五ケ10銭) 七ケ 10銭 (都沒百匁入) 8錢

廿五日。廿六日の特別奉仕品 ベッタラ漬 (平日百分12銭) 9銭 廿七日・廿八日の特別奉仕品 良 京 漬 (平日百分2.5錢) 18錢

五四五十銭片前の上代引にて設付す、右見品人の大町値段なるも見本品に限めた。





則見本提供

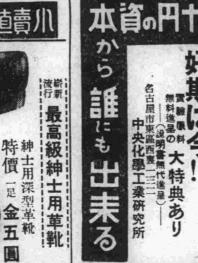
し下さい。







22347.



誰にも出耒る

り新材利にる遺し粉 適し末益儲 [©]者將末 (信く石をり極少來石

阪音頭

行洋水一 川七通西連大 七六四二二電

交の工業二に取外な数の ・は軟研である各名を数の ・一投売の顕出有地販造 日法のる以本軍に終 でよるのいる。製有

大きでも立った。 製造に動んでありかまであります。 一を受けた為のかと飛び上るほど裏びでもなり高いに満ちではからなりを受け成る程に、からなりがまるなり高いに満ちでありませた。 要さでもある事を終り粉末石鹼製造する様になり今はい更適に動んで居ります。 「おかって好かを博するの意びを得たたまでは、 の利益となりますないとは、要では日の意のであります。 の対象を変していッテル。 の対象を変した実体がました。 の対象を変した。 を確信なが初ました。 を確信ない。 を確信は、 を確信して、 をできると、 をできる。 をできると、 をできる。 をできると、 をできる。 をできる。

(任指導 中野米國理学士 一個 直商防

卸 問 屋

浪

一等級名古屋市新祭町九

鮮滿通信社

関語六一〇一・六一〇二・六一〇三・二一二六六

耶のそばへ寄って來た。

しさ立つ

(可解物便會種三集)

山

(268)

谷

豆男のくせに、眼光の鋭ささ同 に、言葉づかいが喋々さしてる

五郎は思はず知らず一種した。

へ 「指動神、指動神・費公は光程からて来た。 んな事を搬着線がつくものかしさ 闘が、居合わきの作法にでもある

日五十二月

「お近づきのしるし」 感へかへて五郎の背中な、並六瀬く干して、豚の片手で、瀬田

| 第五郎氏です。東澤、これが排 盃をやつて 五郎が無遺作に云った、二の腕 五郎が無遺作に云った、二の腕

まりましたな。先生、

「はほは、御解人で睨みくらが始

「手が出せ、いつまで懐手をして

「おつ、片手か」

トンくとでいて居つたのはわざれにしても、あの時、右の手の指

自い、飢ち ・ 一様(下加茂)野寺正一(蒲田) ・ の松竹系古强者三人で來年は四 明治三十一年生れの戌年さは重

の如して 六代音、市葉、

野かかいり久 さ大向ふかっ 氣分が出



日

十二日から二の替りな上蔵してる おが、無な二十六日殿り上蔵してる だ常新京へ行つてしまつた主蔵し が常新京へ行つてしまった主蔵し がで新京へ行つてしまった主蔵し がであ京へ行ってしまった主滅し

十年

在庫品豐富

防寒御用意は品物に責任を負よ弊店にて是非御支度願ひます

正札

割より

一割引

(カタログ贈呈)

一賣出

田はモツトー

亞等原西会

各社とコード

ってい って、失敬子萬、そもく 貴公に「居合のきなごさ、我々同志に向

五郎は一向無職者に、弘六を見 はしてゐる。 が既みつけた。唇をぶる~~ふる 立六は然火の如く怒つて、五郎

「何がたかしい」 らぬが、手前勝手にきめて、揣着

オールトーキー二本立▲一時代の「頻繁紀」さ「※のない老大会」で悪大会」で悪いた大衆戦行の日活館は引鞭いて

「いや、何にも見せはせわぞ」

貴公勝者にやつ

遺公の居合めきな、 拙者は見て

◇蝙蝠の安さん
◇松竹下加茂の新銭教山耕作監督の

機態效の應接出流あり好評鑑況神を十郎、嵐三五郎一座の合同歌舞を十郎、嵐三五郎一座の合同歌舞 に應援出渡する大機感妓の顔臓な渡するが、切りの所作事「供奴を ●唄 さー 廿五川から窓々お名残田記を

館即映史中

測

宣機 製圖

南

品

内

電四八五六番 計連 発 計

皮類

トロン五球式スーパーへトロ(ラヂオ兼用)(新型ラヂオ

取っての片手空きは座敷の残さた。 突込む切先も、空に呻って起い。 さて、不意を打たれた五郎は… 「うん、おはてものだから、おは てものさ云つたのがごうした」 五郎の言葉の総る前に、弘六は さつさ飛びしさつた。さ思ふさ小 刀は既に職起つてゐた。 本一のあはてものだな」本一のあはてものだな」 左の通り、日活の名コンピたる伊太の通り、日活の名コンピたる伊太郎年生れの人を探してみるさ大機 藤大輔監督で大河内博文郎が伸身左の通り、日活の名コンピたる伊 大劇の歌舞伎 戌年生れの 一映畵人調べ 愈よお名残り 主題歌 ポリ 御家庭の團欒 は今週の中 F. の見物

> 水農園 がた

jV

1

回入荷致しました切中の戯本日第二 樂商會 電話八三九〇〇伊勢リ

るあ

(コセ大三〇)

御相談に應じますの職業に關する總での

電話六五四四番

八

1

鑛

業

所

韓端 煤煙防止は山下式ョー

キスト

ブです

フ

3

2

風靡しました 遠に 全國を

興行流

祭 阪 大 大 新

-コレアヒムロコ

無順炭の有煙が完全に燃焼なし 連續燃焼の角盤塞にあり 連續燃焼の角盤塞にあり を要用にも かります かります が事用にも至 を使美にして石炭の經濟なる事他 に比類無く温かさに於いては ににして石炭の経済なる事他 許特案新 3

特許出願中 長州風呂改善 キスト チ 事金線製 大連市監部通一二〇 山下

卵之助

商店、

事務所向二階建

棟

坪所

百三十坪、間口十二間新京日本橋通り目抜き

料理屋、食道樂

營業に好適

七

郞

本各地放送完全に體収出來ます。(トロダイン(一九三四年型)日

新型ラデオトロン六球式スーパー

金百五十圓迄

!!世界一のRC·A

ビクター

RCA高級ラヂオ金七十五圓より

蓄音器とラヂオ新荷着ニ

皆様の御試聴を御待ち

して居ります。

濱爾哈·海上

雷

≃-3 7

下

斷

行

新定價二百二十五圓

を國 全

Columbia

本年四、

防縮モメリヤス(三)

返金返品御自由 豐富 低廉

地 都

學生

通學用三重底靴下(二足) 十 十 帽子

電三二七九番 品

十圓十五十五 四三六十五六四十五五錢錢錢

五、六月最底の仕入品 壓倒的のお値段で 度産業の缺陷暴露

經濟機構の刷新焦慮

電報料

引下げ

大豆低落

産

運動

委員會

廿四日七

て現状維持さして鐵路總局其他が直に實現出來なければ、せめが直に實現出來なければ、せめ

消費組合問題ご

三會頭の

一聲明書

埠頭滯貨一 連日フー 大連港頭の異常な殷盛

ス

漸~活況

需要期を

小麥市場

000,000 000,000

元、六八公

電響旺盛のため市中の在庫高も光 電の影響を呈してゐる、右の如く での影響を呈してゐる、右の如く

市場電報

十七百七十圓を、貸付は七十八萬 九十二圓を記し、預金は十三萬八

第二回 第二回 三弗

大阪棉花

鈔票低落 一錢 一錢 一錢 一數

30 天 五 克 引

大阪綿糸 月前場寄前場引 月前場寄前場引 月前20 前20 月 1120 前20 月 110010 110010 月 1200 日 1200 月 1200 日 1200

定期**會合高**(卅二日) (前日野比較) 大豆三二九二軍 二三二車 七五九車 二六車 二六車

ソ聯の造船成績

九ヶ月間に三萬七千噸

開東州商工會議所令施行の

會頭高田友 頭廠谷忱、 奉 動高田友

炭藍は一時二十萬越にまで塗したでを鯱務してゐる、なほ批井子陀

しての荷繰振で從事員

為替相場。完留此公分三 資筋直積。三留此公分三 緩筋直積。三留此公分三 緩筋直積。三留此公分三

第二次

栽培計畫

大月末 「突丸"三点 一一 七月末 「空老"八五 三大"10次 九月末 「空老"八五 三大"10次 十月末 「空老"八五 三大"10次 十月末 「空"1次0 一人之"4次 十月末 「空"201~10回 〈三"4次 十月末 「での"30回 〈三"4次 十月末 「での"30回 〈三"4次 十月末 「での"30回 〈三"4次

大学が、最近同國で登表した。 一、アービン・ロックラード諸道船所のの中心レニングラード諸道船所のの中心レニングラード諸道船所のの中心レニングラード諸道船所のの中心レニングラード諸道船所のの中心レニングラード諸道船所のの中心レニングラード諸道船所のの中心レニングラード諸道船所のである。

實施延期 お聞で告示

原產國表記令

議券 奉天宇治町・電田の六七 大阪 満洲 取引所仲買人

でく準備か為した。 に機形接換をに止 に機形接換をに止 に機形接換をに止 は探視師工町水を海域 を設ければ従来等に振大し、大 は2000年の日本の大 に2000年の日本の大 に2000年の日本の に2000年の日本の に2000年の日本の に2000年の日本の に2000年の日本の に2000年の日本の に2000年の日本の に2000年の日本の に2000年の に2000年

平縣に在った脱 氏以上映画す

来高、九萬國 ・ 一月服 三九二 同 三八九 一月服 三八九 一月服 三八九 一月服 三八九

二四一一一枚

2000年100年10日本

子静森・田岡・野中・江入 書映演競大の一タス大七

英英 ٥ 特產出廻期

高、三泰等邦帝 ・ 弱を入り

五十九圓六十錢

同同同同饋銘 筋柄

鐵株(軟弱)

麻袋强保合 綿糸暴落

設ンゲトンレ

田

のラベ・ナンア *・・詩 哀 性 女 聲發全社スピト

組番の日本

(院 本) 三九通西市連大

を乞ふ

八〇二三一〇園

フロシキ

タオル ズボンな 金巾天竺 木

席下階

演共勇杉小·江靜川夏

廖 世二日 う学を奴 の籠新

子龍東·二計賀甲

五十三百七十一 国の被ボである、 独金幣は在機合の出資口敷低下に 供ふ出資金搬送をカバーするため ので固有資金の設付は即である、 質付ので固有資金の設付は即である。

米露復交で

ソ聯貿易の轉換

近來にない大量の滞資を見て、 日々フールバースの外に地震艦 が六、七髪もあるさいふ大寒高 が大、七髪もあるさいふ大寒高 が大、七髪もあるさいふ大寒高 が大、七髪もあるさい。 とでき、近ごろの海運界も、こ

●とて何と感じて居るやら。 ・満年の消費組合問題で在京の 三階議會賦が連名とて壁明書を 要表した、社員會話者これを一 ○さ二百五十

大連連鎖衛衛三三102大連連鎖衛衛三三102

超特別興行 中央

ひ蝠↓偉 · 0祭 安

のさ n

りよ日二廿●映併るた々堂の畵名大二西東

の元字3 (院 令) - 通正大口河沙連大

ナ 澄保外水と貢井藤 ン! 篇朗明の演主子

ŔŔ

りんっちせうかちに Ŕ 1-を

西部專賣店

高田商議會頭が離京に際し

ことを認め、

五品軟東新引低落

走

錢 奥 地

相場

品品

軟弱

秦天默(現物 音、50 秦天默(東物 10元 50 金 票(東 天)

元が

幣對金(現物 105-CO 110-00 國際(先物 51-10 51-00

天

共 進 洋 行

劉金聚(現物 110°00 110°00 劉平銀(光宮 「至元 — 野型金、東、岩路、「至元 — 一

糸ボタンは

★特 豆

木米 大連棘s頭引令電長三十八 大連棘s頭引令電長三十八

一百二十六車

銀 四計枚 17公1公司國金 17六1枚 8701公司国

町油 製造販売性、魚粉、骨粉、蠣部棚、中雛、成鶏、用名はとりゑさ

賣殼各

場合はいめ内南各郷をはじめ内南各郷地内地間でいる。

株 日曜明けの大阪諸株 は三、四圓方落こて百七十圓 は三、四圓方落こて百七十圓 は三、四圓方落こて百七十圓 は三、四圓方落こて百七十圓 は三、四圓方落こて百七十圓 を終してるるこころ はなく/ 〉脳つた相場である はながら弾力のないこころ はよく/ 〉脳つた相場である はよく/ 〉脳つた相場である はよく/ 〉脳つた相場である はよく/ 〉脳つた相場である はよく/ 〉と思される。 を除しているるここな が除機なくされるここになり または、いこ思される。

【東京特電二十四日發】日本郡に 震震が悪っため上京中の高田大連 大大大変大のかったが、廿五日東京教 発達中であったが、廿五日東京教 本古屋大阪及九州方面に並ち寄り 本古屋大阪及九州方面に立ち寄り 本方屋大阪及九州方面に立ち寄り 本方屋大阪及九州方面に立ち寄り 大大変大の如く其の上京要作の 成績か譲った。 の意見を徴して慎重にすべしこ 政府財界各方面さも相常慎重に 老へてゐるやうであるから此の 問題は結局適當な解決點に到る ものさ信する

大連機能に入った情報によれば前 大連機能に入った情報によれば前 大連機能に入った情報によれば前 大連機能に入った情報によれば前 大連機能に入った情報によれば前

は職業階級間に於ける相互佐他に個人生活を擁護すべき幾他に個人生活を廃毒者風さるべ失ふも生活を変も脅風さるべ失から生活を変も脅風さるべた。

方針につき事場である

甘井子

に奔命

神織されるもの百 利二百車九千厩、 利二百車九千厩、

五三車車

し候に付此段生前屋里次儀今朝八時四

執行可仕候 前和機は明二十五日午後三時自宅出棺を日町大連寺に於 四十分急病にて

會 葬 御 父 河 村

太藏

紀恵正委員會

を行び以てデリー交渉の稼働を活った整調したも意向なるため電圧に伝統を観点を見の一致に強率せば配に右線定観が日明代表の間に完全なる意

ち

物論の後

藏海兩省の折衝

まする大概省眺の强硬意見を開始してよるものは依然度海軍職者 してよった、大蔵省が最もできた。 してよった、大蔵省が最もできた。 してよった、大蔵省が最もできた。 はないてあるものは依然度海軍職者 であってあって、就中、海軍省の数小部分

藏橋な詩間豫算編成に對し海軍土鐵桶は廿四日朝九時私邸に鄗

日

査定に對して

度三千萬國程度がぎり~、決着の 最後能要表でありその態度は極め て強硬なるものどり~、決着の

あつたが惑標識橋は「明年度像局国教像算に就き希望を述ぶる

るされてある若し强いる者へである若し强い。

刷 報 行 場特曹 郵 人 人 人 斯 州 海 方部 宣行行 稅 月 資 本精鈴 一金五 全金五 三割则则三十钱 经 大 喜 代 治 異 算錢錢

也番一川町園公東市連大 社報日洲滿蘇 **香〇六連大座口替服**

版白紅斑 版范操客

前の項質さして日本な物かす以前の項質さして日本な物かす以 一 不和の観覧財を提げ、此等機能が ならない。即ち満洲國の現態経験 ならない。即ち満洲國の現態経験 ならない。即ち満洲國の現態経験 ならない。即ち満洲國の現態経験 ない。即ち満洲國の現態経験 でいる。 の番目を再呼吸して、その適用

にして、ことに日滿プロック た完成せればならね。佛しそれは を完成せればならね。佛しそれは ではなく、世界の強大議員言する

まだ"噂』の内

"辭意"

重大意志

ある

費院有力筋の意向は次の

がに荒木陸相、大角海

◆…舗文 化もなく又海相等の進 なられてゐたが判決後何等の せられてゐたが判決後何等の

原始前に一時低迷した迷變來の空。 『東京二十四日發國通』 鎌葉閣議

月如何で

重大な意思表明をなし明確に要求考慮を促し萬一こので、要求考慮を促し萬一こ

陸相、農相、文相ご會見し 復活要求緩和 き重要協議を遂げるさころめつたい旨を力談と此問題の解決策につ を力說

四相居殘り

ないさ考へると述べ、 これに黙し

東考を求めて物別れこなり二十四 株間壁にならないこて搬論の場句 然間壁にならないこて搬論の場句

欧府は官僚本部を上海に置き打餓。 テロ工作隊 滬寧間に活

國民政府、中華民主協和國實現の 英印回答遲延

移印法、文部、農林、離工各餐會の後語要求は一億三千萬圓、陸 人権らす、朝来陸海軍、外務、内 が中心こされてゐる、而して海 し大蘇餐主計局は二十三日祭日に「艦賣輸空機等の戦争の引下げ間」 し大蘇餐主計局は二十三日祭日に「艦賣輸空機等の戦争の引下げ間」 ・ 「「東京二十四日餐園通」大蘇餐ご「置いてゐるものは依然健康軍職」

を できる とのは依然 と できる と できる と のみであって、 就中、 海軍省の 悪 のかであって、 就中、 海軍省の 悪 できる かい こう できる と でき

中心たる陸海軍両者が斯る有様中心たる陸海軍両者が斯る有様

無條約救解

義を規範さして関 の公平 が、最も強くが、最も強く が、最も強く が、最も強く 準さし、正 るものは、國際職品規称であり、 関は情感らず日人卑鄙の經典を振 満洲國の趣國に黙して、世界別

九ケ國條約であり、 不戦候終であ

實用簿記會計講

で、日本の先輩政治家の頭腦を 十八日、滿洲事變初養の當日ま 十八日、滿洲事變初養の當日ま で、日本の先輩氏に和六年九月 は如實にそれを立證してゐる この無自覺狀態は昭和六年九月

たのである。九ケ國條約による大衆は獨自的に支那より分離し大衆は獨自的に支那より分離して、滿家

然れごり資本主義はまた天下

義の重壁の下に揺頭の機會を連 対義の下に揺動せずして、資本

定すべきことに決した。この搭集 定すべきことに決しいて第四次中央 発體會議を搭集し非常時難聚を決 中國々民黨甲央常務委員會は十二 福建討伐を協議 蔣介石氏南京へ が解決するものさみと が解決するものさみと が解決するものさみと ためか又陳自身の透げ仕度に使 に宛て電報を以つて安徽を申ら入てられるものであるが談局委定 観道に使れば蔣介君氏は陳鎔櫃氏を買入れた右索港銀は軍事動に [福州二十四日養國通] 鷲地新隊[奉天電話] 陳麓蒙は二十日廣東 安山加 中 入 れ 水モ 府の存機問題 れてある が、戦後集 立問題の影響であることは事實で るが、戦後集 立問題の影響であることは事實で が、戦後集 立問題の影響であることは事實で の四中全會議 決す | 東天電話|| 廣東市立銀行は去る
二十一日より取付に遭つてゐるが
同銀行は從来疎變に際しては常に
耐外に立ち一般政策の億用厚く未
だ管で斯の如き取付に遭つたこと
はないが融越獲立が疎陽に甚だし
く不安定を襲くたためである 取付け騒ぎ 廣東市立銀行 主義さ にて来たが陳氏は却て群氏の脈版 かいて来たが陳氏は却て群氏の脈形の同様趣。 なまこ返電した、又根森の同様趣。

事項左の如心

『東京二十四日 愛國通』山梨縣 『野野・ 資本主義の修練場である。この修練場をかればったのは、 を要さする。それは今までの自由主意をかればったのに非常の強力を必要さする。それは今までの自由主意をの表する。 ない。而して現代は偏見、依性でに偏見、依性では、迷信あるを認 してゐる。政治は世會のため、節じて之を實現すべき使命

定價五十錢 (選替東京人の四五十銭 (選替東京人の四五十銭 (選科) (選科) (選科) (選科) 刊圖書動 百餘枚 本社調查部

萬福麟軍北平へ

本主義的質力は、漢天下の整脚を を本主義的質力は、漢形下の整脚を に、複統經濟主義の砂総によるさ に、複統經濟主義の砂総によるさ が然し所謂資 に、道常之な資本主義の行

満洲國入り 佐藤正俊氏

な一社会に対して正成より挑戦するる。之に黙して正成より挑戦するる。この財政を記して正成より挑戦するる。この財政を記してものがひを記しても

我産金政策の轉向明年豫算査定經過

休昭和肥料森 所常務六角三郎 副社場管白石元治郎 營業部長濱 田

林東京モス楠本吉次郎

年末年初景氣

襄の現金支拂ど併せて完了

國際的の信用增大

て現在の制度に變へられたもの偏極的態度)が甚だしいのか見 ら植ゑ付くるがよいこの考へも、優勝劣敗思想を子供時代か 但に全部試験の方法は同 補ゑ付ける。それ 運輸糧穀捐

特產物課稅

來月上旬より徵收實施

敦化地方の

特產大豆

博場で見てもよいのだから。教をい。世相はすべて天運ご交籍 は財政収入増加並に脱税防止の見 を は財政収入増加並に脱税防止の見 を が課機と が課機と の を が に を が に を が に が に が に が に が に が に と の に が に と の に に と の に と の に と の に と の に と の に と の に と の に と の に と の に と の に と の に の に と の に の の に に に の に 。 に る難定で各方 酸より 期待されて の一問題

出廻期たる十二月上

『東京二十四日登園通』天皇陸下には町下来朝中の満洲中央下には町下来朝中の満洲中央である監御沙汰あつたので同いられる監御沙汰あつたので同い氏に二十四日午後一時三十分宮町に近二十四日安園通』天皇陸・御言楽を願り同二時近くて新を賜り同二時近くて新を賜り同二時近くて新を賜り同二時近くて新を賜り同二時近くて新を賜り同二時近くて新を賜り同二時近くて新を賜り同二時近く

米蘇の復交ご 我外交政策

田外橋のいふやうに、アメリカではせると、この心配は全く無用で っぱせると、この心配は全く無用で っぱい 大 ならば、この三國が機定しやうされしまいさ何も頭流に病む必要はないいかがである。かやうな心配は日本でである。かやうな心配は日本でである。宣なるかな、外務省は来ないが平和である。宣なるかな、外務省は来ないが平和である。こればわが平和である。こればわが平和である。こればわが平和である。こればわが平和である。 わけにはいかね。そこで、内申對して、矢張りその不滿を除く 本人並に生徒の諦めにも

千九第 これは公平で合理的のやうで、

る。現行方法が批戦を受くる 味列したが、何れにも不滿はあ は力

拜謁仰付らる

・御言葉を賜り同二時近く・御言葉を賜り同二時近く一、既に設置せられある省治、縣之挨拶な言上陛下より種々ちる

弊は殘る。然らば内申六七分、 かがなくなるだけで、大部分の 記の繁雲は只僅かにその一小部

鐵道輸送特産の課税檢査の の十二月上旬より實施す

度に之を保存する。 電場に関するものに域内地 方行政の管理機関さし委員若干 が任じ委員長副委員長各一人を 撃古人から推薦す、區自治政府 の經費は中央より補助す 中央又はこれの命に後り省政の 管理に関するものを除き蒙古人 管理に関するものを除き蒙古人 で理に関するものに後り省政の では、これを解理し中央漫務部の指揮を 受く

榮厚中銀總裁

りの歌正を加へたるものと信ぜ 新振霖の公布を見るべき届自治歌 の地方行政系統法家は左の如きも ので近く公布を見るべき届自治歌 のでがしるがかりまるべき届自治歌

歲末大賣出決定

上海技能の方は、大臣を離するだけで はすまねさいふので三土鉄橋の仲 族ごなり、機様様その立場を認め たさいふが、果してごう波するや が、果してごう波するや

◆定期後場(單位錢)

基礎で為すものである。此の根 説は小學校教師に對する信用を 出發する。現行方法支持に傾く

は、主さして生徒並に保護者側

四、 區自治政府は情勢により分科 古 或は分處を設定して各種行政事 も 務を辨理せしむるこさを得 死、 區自治政府は國家の法令に牴 観せざる限りに於て中央より借款補 が、 區自治政府は國家の法令に牴 を繋言全體の各種自治政府は國家の法令に抵 に、蒙古全體の各種自治政府は国家の法令に抵 を表別定し命令を發布するを得 た、蒙古全體の各種自治政府は同じでは二年毎に聯 を表別定し命令を發布するを得 を表別に関しては二年毎に聯 なほ此點に開歌して廣田外交に就 て、 満洲國の健全なる震速に全力 に、 満洲國の健全なる震速に全力 を述ぐさいふ方針は、今日の國際が ち見て最も事宜に適らたものの悪心より は は ない こう こうである。

同様である。日藤間の懐黙を観和してもない。日本にしてもの様のであるか。りれくしは「盃」の持つてゐない。日本にしてものかった理由は何

おいぼうかして、若しもお互に強が、これも前と同家の聖虹でらまして、然るべ一会な鬱遊さ、そのするば、たと紙上で一片の修綵なりに對する観響使節の派遣である。今日の日は前からあるが、われくしこれを設定した。 大きないのである。今日の日は前からあるが、われくしこれを職職さの不侵略條約締結と共に一院されてのである。今日の日は前とは、たと紙上で一片の修綵なり、「一方に窓の学職が、「一方に変の学職が、「一方に変の学職が、「一方に変の学職が、「一方に変の学職が、「一方に変の学職が、「一方に変の学職が、「一方に変の学職が、「一方に、「一方に、」」というである。

何さいはうさ、特にないはうさ、特にないはうさ、

指進に精進すべき

が日本外変の最後の切れであるこに満洲國を健全に守立て、行く事

事を記している。 事を記した。 までは、一次では、一次での。 までは、一次では、一次での。 までは、一次では、一次での。 までは、一次では、一次での。 までは、一次では、一次での。 までは、一次では、一次できる。 までは、一次できる。 までは、 までは、

本の外交問題は

白金とは

ク

口 1

も此人▲九・一八事性の少し前にその漢『租界を武力で奪取したの

氏は管で形が磁氏な排除した漢字に電影が盛んにならうへ職趣新政

麻袋變らず

品

糸保合

も此人▲九・一八事性の少も前に は日本に来て注射された、但も此 人は國民盛から共産地酸の一人たる た有力者だった▲龍脇の一人たる た有力者だった▲龍脇の一人たる

出來高 四萬枚 出來高 四萬枚

店賣販內市

鎖江勢速山

發賣元

離湖福昌公司

代表電話七一七一

際觀念を脱退したはないで青むではないで青むではないで青むではないで青むではない。

型するさころ多々あるが、要する 流入その他についてわれ~~の希 であるころ多々あるが、要する

でいれば、アメリボートが インカルの インカルが何さい インフェートが インフェートが インフェートが インフェートが インフェートが インフェートが 全盛時代 品製富に取揃 新しきデザイン

さな思ふさき、われくしはこの気

學校内申ご

說

試験成績さ 中等學校入學 村山朝日社長 を悼惜す

ナ學校長の内申さ入學試験成績 中等學校入學難の問題は大體 方法の難問題 我邦新開昇の大慰人たるは勿論・朝日新聞社長村山龍平翁の計 **算**閥時代

て選ぶ。此の方法は現地教育賞

よりて無試験入學者が決し、そ

の債務

年であるが得くも 第であるが得くも

てに潜んだ後

て詳細御回答を願ひたい。

●なほ電々會此幹部におかれても

の御訓練な御願ひしたい。

土地が安全性さなのを展を來すこさ明かでも展を來すこさ明かでも

ある。其の成功の原因さしては

見されたいものである。 る所なき果断力は實に天下一品は直ちに之れな實行して躊躇す い。故にその功績を論すれば、
登達を促進したのは、偶然でな であった。常に新聞界の先達さ て之れに適應すべき期眼を有

寸先き又は二三寸先きた見越してあるが、新聞が時勢變遷の一 りて無数の讀者な通じて、我邦萬の讀者ばかりでなく多年に亘大阪、東京兩朝日紙が現在數百 の酸達に貢献した事を事示すべの政治經濟社會等あらゆる文化 きのみならず、更に一般新聞界

て、實に言語に絶する偉大さで
に刺戟を奥へてその全般の登達

時ずべきものである。時勢が見もあるが、主さして
鏡の人格に 野理一氏の如き協力者が得た事 るの敢、すべて推稱するに足

配達されぬ電報

事実明、十六日間 ・生じために非常 ・生じたのに非常

問題の方が自宅

か他の人々のためにも本欄に於がら打電されなかつたであらうがら打電されなかつたであらうがら打電されなかったであらうがら打電されなかったであらうがら打電されなかったであらうがら打電されなかったであらう

◆ソレは十三日に 人に急用が出來 ぎに沙河日歌便は そ行きたるも着 へ行きたるも着

は無駄話しに打興じなりたる事

とただけでもその經濟に土地を得られない、殊ご地質を有もいる。不可能測において地質を有もいい。

れない問題で公衆のために愉慢れない問題で公衆のために愉慢が迷惑するか知

◆自分は奉天に機務し家族は大連 市資金町に居住するものである 市資金町に居住するものである 撃つた一人である。 撃のた一人である。

る事か、至急を要

清算

て約一時間息首協議した 協議内容は極秘に附せられて居 が流線の関東軍に對する改組 のでこれら本問題の審議が開 ったれるのでこれに關聯あるも のご見られて居る た、

第任は二十六日

で、

が一十四日午後

大電があった 大電があった 大電があった

山崎理事歸

任期 山崎 朝の豫定

島に赴き不在中で説明完了せざり が部長級の意思確通主懇親のために説明に赴いた際小磯参謀長が間 **會食復活** 滿銀の重役劇及理事は襲に九年度礫算を携行新京 **會食復活** 滿銀の重役劇及理事は襲に九年度礫算を携行新京 に迫つたので今月末が十二月ダ々

文**唐柏** 大連市西通り 東京城市西通り

廣告部電四四九一

本各地名産

沙尿器科

專門 (八帙随意)

自動車修繕工

大豆瘡

落

答申遂に

獎勵金

平を少し値切る

後四時二十分登列車にて新政一氏C滿鐵理事)二十四

海 涛 毒病

済生医院

場長

Joy of the Taste

E

市場

問題

會頭書記長一行

京岡線へ流出

ることになった

御影池民政警長の大連市管中央郎 電市場問題運然表に野する市会各 電市場問題運然を親に野する市会各 である。 一十四日午後二時より獣艦の智の さころ、各派の魅み寄り樂観を書。 されざるものありもため、午後四 時に至るまで同志倶樂部内並に各されざるものありしため、午後四

を見な歌はもた終年。 を支出については最初の二ケ年の映画 金支出については最初の二ケ年の映画 金支出については最初の二ケ年の映画 金支出については最初の二ケ年 の分十一月一日に遡り)を一 の分子での後二ケ年を一分支 給するここにもたい 市敷護師に参集し午後五時半まで、一市敷護師に搭飯を軽り、高塚、青刈冬議員、小野、熊谷、松大内市倉議長、小野、熊谷、松大内市倉議長、小野、熊谷、松大内市倉議長、小野、熊谷、松大内市倉議長、中野、北野、

地方行政系統法案

內蒙自治樹立妥協策

事變後の特徴

されるが懸験金の第三四年度一分 右答明に對し御影池署長は如何な 右答明に對し御影池署長は如何な 右 署長の態度 解決未だし

十五日午前十時民族等長に答せて小野各議員が市會を代表して今二

C(高鐵鴨託) 二十四日 出のため同チチハルへ 記氏(國通チチハル支局

世

界各國 酒類·

食料品

大马通宅

本集谷保蔵氏へ盛気時報社長ン 二十四日午後七時三十分はごにて來連日午後七時三十分はごにて來連日午後七時三十分はごにて來連 新聞社長)同

空氣の帰りである

價の暴騰

某外人の新滿洲觀

此一部、海性藏相

共に突つ張

滙水安に

燦然たり恒王の榮冠 商工省燃料研究所御證明 無代進呈抽籤券附賣出し中 熱効率斯界最高八九・五四%

センオーストーブは關東軍、滿鐵、滿洲國等各方面より多數御買上の光榮に溶し、本年既に四千本賣上の好成績を舉げました。就ては謝恩の意味にて無代進呈加載券付買出しを致します。就では謝恩の意味に四千本達がは最大

の慢自ーオンセ 「型新用事炊」

中 店商一伊井京東 (八七通西連大·所業営連大)

れて希望各方面に配布するこさに致じました、就では即ち大連、奉天、新京に存在する同業支局並に社員な社方面の希望あり是等業界の色別を判然とすべく繁芸者多く、これが為め真面目な同業者の迷惑甚だしく変長近隣州景氣を目ざして新聞雑誌の名を騙り朦朧社 新聞雜誌支局營業者に

の上至急網報知下され度同業信用保持の為め御顧申上候の上至急網報知下され度同業信用保持の為め御顧申上候 大連 市近江町一七

軍政部總長 張以 謹告 景上

市 況年四日 式

日本陸軍士官學校入學希認者中在滿志順者に對する便宜上去る十一月一日本官佈告中の應藥の要領を次の如く行ふこさを得する如く確宜なる保証人連署の顧書に解析之行。但是不可能的一月二十一月中旬近に曹武官よりの受験を含む受けたるものは同年一月二十八日午前十時近に日本國東京に至り駐日本國公使館附武官曹秉森の許に到理師之受験に關する指示を受くべし
理題と受験に関する指示を受くべし
理解書様式

さぎよく

禁止す

大連聯合分會長岩

ぬ

剛

健

氣風

をいたしいでする。 をいたしいでは、それは、 ないでは、それは、 ないでは、それは、 ないでは、まれない。 ないでは、まれない。 ないでは、まれない。 ないでは、まれない。 ないでは、 ないで

・ 覧さ思います。人製は無論のこさ ・ 大変らすさいふではありませんか

が、 大能も全く不断される監視の たく時勢が要求してゐるからさい って充分その影響も死めないで許 さ云はれても仕方ありますまい。 さ云はれても仕方ありますまい。 さ云はれても仕方ありますまい。 なって変分手後れの感も

ちで男性さ物機し合ふやうになっ ういは2位内線な日本銀が大つび ういは2位内線な日本銀が大つび もで男に繋しては下うつ向いて物もよ

手のるい方針では今日のこの別別

方針では今日のこの既態

 (Ξ)

っしてもむらになりますから一番を脱を化粧水で溶いて射毛で手を見かられている。

枯れてゐなか

極度の乾燥

濕潤禁物

お化粧

は先づ襟か

札のやうなものに花の名や色などいやう吹嘘に掘り上げて土た落しいやう吹嘘に掘り上げて土た落し

しめつぼく過ぎては響を腐らすこまり乾燥する場所もいけませんが

タと 歌島電響照底と思けれま

外ありますまい

なりません。先づ至を一寸ほど残を掘り上げて貯蔵の準備をせれば

これか?枝葉が枯れたらすぐ響。

ちます、一番下に印統下(つぼみのと濃目にお塗りになる方が引立らはじめるのですがお纏そりもす

の類)をよくおのばしになったら

におつきになる前に荒れ性の方は

プで懸へて自粉をおちつかせます

もう一度粉のついてゐないパツさなクリームで墜へ、その上か

ームをお使ひになっ か何かのマ

日

化粧水か水クリームを 的つておになり、脂性の方はお使いつけ

すみになれば整朝は

ふ前夜はお風呂を召

して荒れ性

て更にガーセで軽く拭きこし、こった後、水自然からすくのばら

ムな塗り嘘く拭き

次にパップで粉白粉を刷きつけて

(可認物便郵種三第)

多

く用いた方がお上品です。魔はなれにしろボッさぼかす程度にうす

接際10に自然の美をお活かしになければ自然。 は、たく日然に、たく日和だけは相談の魅力を此處に表したいものです。 線じて製機に表したいものです。線じて製機

り三時間位は大丈夫化粧くづれのもない秘訣な申上ませう。にふさはもい濃化粧さして薬人の方にも手癬よくお出來になど附や誠間服なお召とになる機会が多くなります。その密裝縮艦の遊賞変や年末年始の御挨拶まはり等々……これから御

てお聞きになればかなり長時間の お出ましにも始終美しいお纏がお 保ちになれませう(すゞらん美容



内地の社會事業



膿が出る 鼻が つまつて

とたがなほりません、確がクシら鼻が悪く病院にもずる分通び (間) 十八歳の男子で妨い

連

J Q A K

鼻がつまつて始終。 臓のやうなもの

いふ病無ではあるまいかで思ひまが出て來ます、僕はチクノウでか

午後六時 ニユース、職業紹介特産、株式、各地相場)ニユース 相場(鉛鈔、 香封

うなお友達の為に」高 モノシンプンCI D童話 三十分 子供の時間、

旅管東京一七六〇三文藝春秋社 東京町内幸町大阪ビル六路文藝春秋社

験はありません。(森本郷之助)すまい、手術さいつても少しも危いいさすれば手術による外ありま

ダンス是か非か

5

京 JOAK

洋人さ見るさ一日も二日

際的非常

|無三は数が到達なっ方向・な他に日本の行べき途はない

本の表で、の際に話されました。 本の主文の際に話されました。 本の主文のでは、 、大正七年の米騒動で出來た 所によつて各都市さも素晴らしい登達振りで、老若男女は頗る 恵まれた生活が出來る様になつ で、本者男女は頗る 恵まれた生活が出來る様になっ で、の間に風滑な連絡では、女子、の間に風滑な連絡では、 の間に風滑な連絡によって事務 ままかこまかる人さんで表情なもつて 職を求める人さ人たみある人さ の間に風滑な連絡によって事務 オークル系が好まれてゐますが何。流行したオレンデは飽かれ無味で した滿靈歌音役栗屋秀夫氏は、これがないない。 あるさ次の様に話されました れ等事業が驚くばかりに進歩して ▼…濟んだ ら類に口 進展眼覺

栗屋滿鐵審査役のお話

局者のことば

八時間五一

五十一分二分

黒 七十二は自に何か受けてもらってそれから(ヌ四)のカドをついて出るつもりでもたが、考へてみれば虫がよてぎました、七十一の手で直ちに(ヌ四)でなければなりません
れければなりません

番落番 二段 4松

雷親爺 上原元帥

一部夫文運復果

・ゴウラウンド(今年の樂像の新人、歌)・エ屋文明・森山汀川・結城哀草里

第 - 線……K・E

プロ文學の

急轉向

立

/ 壇總決算
科助

十三のヒキさを見合ひにされ他十三のヒキさを見合ひにされ他十三のヒキさを見合ひにされ他日の機をうかゞはれるのが不氣味です。(ル五)のトピなごも考へらま、(ル五)かとばなごも考へられまず、(ル五)なごがよかつたでせうか

〇七二日の十二 〇八二〇ソッの十二 〇八二〇ソッの十二 〇八二〇ソッの十二 〇八二〇十二 〇八二〇十二

- [5]

コムバクトをお忘れなきのバニシングクリームさ

御擦帯のハンドバッグの中に少量

石田二成。直木三十五

俊藤基次生師清三見始ものがたり伊藤様

小笠原壹岐守平平寛平福百穂君を憶ふっ

おけみ人物は野の間の一件の選の語の一件子機能中の選手を記といるという。

棋院季大手合戰譜。第五同先相先先番 **里三段中村勇太郎 四段藤田豐**次郭

手。政界を顧ぞ

一月号

二三四五六

吉川式部少輔本山荻舟 **宮**牌

表表 科 香

4

論壇

部分裂顯末。言天吃完亮、紫光氏的分裂與末。言天吃完亮、紫光景

日沿中を行く前衛幹部

特に最も重大な組織問題をつく、特に最も重大な組織問題をつく、

菩

萨姓 (創作)室生犀星

がオキビルへした文章 (革体を)場合して大衆文學の) 唐

話の屑籠… 南池 寛

に(文藝時評)

夜見の後 (創作)牧野信二

新渡戸博士の心境を想ふ

(内務省の卷)

宋子文の辞職と南京政府 在上海 ・新しき演劇の抱負 財界匿名月評····· 堤岡本

黑田誠 A K

整談

者 席 出

文壇の宝宝や大衆文学の第一人者の対決本年掉尾を飾る金文字はこれに基へ-

克服方を説く已に慎重なる狼狽を滅外の困難突破の空間がある狼狽を一般を開発を回顧して起る

潤谷 郎崎

·政界夜話城南隱士

鈴木喜三郎

温い看護の手を

熱河の最前線に

三看護婦さん出發

警官慰問袋



毎日

ーセントが僅かの最を使用してゐ

くさまれる食品

ほ左の如くで

子供の原動力

在滿虛弱兒童に就て

食を膨ふさころが相當あるがパン のみでは覧に於て期に不完全であ る、家の都合によりやむを得り場 合はパン一個に体釈一合を加へこ れに果糖を添へれば甚だよい

きまれ、その缺乏 草、梅箕、葡萄、 本変粉、菽豆、鶏 小変粉、菽豆、鶏

の

変育機能に

は

クル病を起

は

クル病を起

に

の

変育機能に

く含まれその缺乏は壊

触などに含まれその シDは 肝油、バタ、

撫順學校醫 島崎氏發表十

非常時に燃いる奉公心

、石橋の兒童生徒 **戻ぐましい献金** 節約して國防資金に

た状態の調理を輕視する幅きがあ 一窓使用なごは質に少く、ある變役でについてもさかく副食物が一定 一日の三分の一はその最よりも質ざについてもさかく副食物が一定 一日の三分の一はその最よりも質さについてもさかく副食物が一定 一日の三分の一はその最よりも質さいればならない、児童の挑覧な

出す前に先づ毎度の食事を反省せ 常に重要でこれに對しては充分留。カモト、ドリコノなごをひつばり 動力さしてまた生長の泉さして非助力さしてまた生長の泉さして非の原

『大石橋』大石橋琴高校児童一同 となび女野校生徒一同は軽し合せ と家球女野校生徒一同は軽し合せ とない女とより数いたお小道 ひ等に依り父兄より数いたお小道 ひ等に依り父兄より数いたお小道 のか新級しこれた纒めて得た金十

鷄冠山白百合會の赤誠

は 最近また天津に本店を有する監地 最近また天津に本店を有する監地 最近また天津に本店を有する監地 [編州] 総州の高い特質(海に結 さに依つて多少なりさも緩和され さに依つて多少なりさも緩和され さになって多少なりさも緩和され 臓、西海口間の定期航路を開き引 に西海湾艦公司を建し大連、山海 具類養殖出願

妻子の嘆き 三十女、亭主の説

大か戦後させて下さい」と滅なが 大か戦後させて下さい」と滅なが 大か戦後させて下さい」と滅なが 大か戦後させて下さい」と滅なが

本れば、この婦人は市内網生町十一番地に居住の某會社員山下嘉吉の妻に居住の某會社員山下嘉吉の妻と著で彼女は十一年前現在の夫と著の活婚をなじ二人の間には四郎の子供もある仲であるが一昨日を収より嘉吉は秀子に對し秋とある中であるが一時間を吹かせ秀子につらく當つてといる。とかし彼女は夫がこうなど、こかとの妻吉は秀子に對している。というなどは大きない。 その後夫はその女の た彼女は「夫は何時た彼女は「夫は何時 その上版々苦しめる

措置をつけるこさに 蜜柑二十

鐵道愛護村

北満新線に擴大

震速減七番地震田衛門 詐欺漢は 捕る 自稱する一滿 價格八十五圓

ト愈々始る 三十圓を置き残金は 大が来り監帖二十個人が来り監帖二十年

《熊岳城》能岳城守 軍隊留送 の盛宴・

油、バタ、

の缺乏は姙娠障害を來ン臣は一青野菜に多く

Eは 青を起す

大連錦州をつなぐ

定期航路に新躍進

北票炭大連初顏見世

こう数日にてそれるしまなは総を放郷に節をしませると 事變以來各地に戰功 ・ これ 凱旋除除すべき日の 勇士の赤黒 で見ること様な者が居住も居らすて見ること様な者が居住も居らず中二十二日午後二時頃市内江の島が成と上野鷹店の使用ボーイが養養を上野鷹店の使用ボーイが養養につき出したほ下蔵

心行く迄留送別の情 酌婦の自殺

アラコ 品 書画骨質人 日盛町 たじまや電六六〇一番 高價質受 新方齊 電 六〇一番

エピス宗を与 特別高價質受ます 共健御不用品は他店より

運動用品卸品品與

株で現明した 株で現明した を多観に燃下し敷悟の自続を送げ を多観に燃下し敷悟の自続を送げ を多観に燃下し敷悟の自続を送げ を多観に燃下し敷悟の自続を送げ を多観に燃下し敷悟の自続を送げ を多観に気が変りされて常 がなが明した

恩給 利安く最も長く立替

畜

光江町電停前 電二〇四七番

に一滿人來り奉天から公治徽まで 資夜中奉天縣三等禄合所の出札係 の三等切符の搬戻を翻求したのでに一滿人來り奉天から公主領まで て見るこ言語曖昧であるため<u>塞天</u> 拂戻し請求 女中 内、奥地行希望者は沙河の大黒屋洋品店へ 大川、廿歳より卅五歳以

スー取り振発誘致に來たものであるがと解し緊係合窓で越人より切符をを解し緊係合窓で越人より切符を

署につき出り

の毛皮廉賣融製管部所に商業實習所「醤ロ」燃口 大連市大山通 小味火七日 事文 年前・午後・夜間 中族通 日本タイプライタ合社

では来る二十六日午前八時より満年を経すさ **邦文** タイピスト短期委成 大連市大山通 小林义七支店 大連市大山通 小林义七支店 大連市大山通 小林义七支店 習字 電話 養健更せずさも飲出す 西通三五電六六六三 大連案内社 産齢質質は何を持つてもします。 一直洋行電話五五五七番 でははずるを映画ですさもします。 大連案内社

新築 松風臺南向七間設備完 中部屋でランダ地下八貨工 信用 食金御相談に無す 西通十七番地 西通十七番地 言野町 一萬堂 際・電話三五八四番 電話三五八四番 電話三五八四番

宗和北協和洋行

牛乳 牛乳 バター、 連牛乳株式會社電四五三七番 大正牧場 電七七七二 場電話六一三四番

宿家族的に待遇す

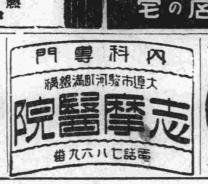
御使は富士へ

文化洗米素 ・サンで寒い時手も206さず、米の柴養分が流れず大量の米 ・チェーサジで寒い時手も206さが、水で時間で手間で乗りが流れず大量の米 水で時間で手間で乗りが流れず大量の米 水連市仲町一二四 大連市仲町一二四 大連市中町二二四

質店 一根眼科醫 大連市浪速町

財産金香一、ビンセール種耳尾 御知らせ下されし方に は呈薄謝 は呈薄謝 謄寫版の御用は 東門の大気を 黒板鈴木式、福岡式 李德街五丁月一三〇 高理代海道·连经京何報會 商并

淋病 皮慮 ル入・福祉製鉄場店西





井上醫院 生殖器障碍 **淡尿器病 性病** 网络茅 電筒五二六〇香

日後町 さかひや電五四三七番 電話二二六四五番

貸衣 裳 日蔭町 三浦屋

満日案内 在社域回金三台數增 圖錢圖錢錶錢 白帆・天帆高級御化粧紙は 大連市西通三五番地大連家内社院等、東月城債券を敷有り四十

1111

| 「「大連市山縣通九八 アイフ薬局 | 「大連市山縣通九八 アイフ薬局 | 「大連市山縣通九八 アイフ薬局 | 大連市人 | 大連部市 | 大連紹介社 | 大連市山縣 | 大連和 | 大連紹介社 | 大連市山縣 | 近天山 | 五八 | アイフ薬局 | 大山 | 五八 | アイフ薬局 | アイフ率 | アイン率 | アイフ率 | アイン率 | アイン

す イワキ五一川崎商店電売美 後御追文次第配達致じま

五龍車通四 大連案內社

家政婦派遣 切病人附添通動住込何れも

精護婦派遣 | 大連市下鉄町十五番地(衛研門) 産 婆 上 崎 ヨ シ 産 婆 上 崎 ヨ シ 電 婆 上 崎 ヨ シ 電 数 上 崎 ヨ シ

壁 襖 和 表洋 紙 装 紙

電3475番 婦人病陽

おはこう に限る

特料一式 諸病根治 ではハハカ四へかパカナの 一西広場トキウ橋の南側

三河町 院 ·時計と 一嵩音器の -- 修理は --- 専門の

時代は進む昔の灸より

地金銀白金 派遣多忙會員至急募集 整體 1 清 芳 子 整體 1 清 芳 子 市 五 運動 具 本 店 原 本 店 金兰勉强·保官確実 四第7770届 許高電氣診斷器 原田鎮根療 大連樂町鉄井 大連樂町鉄井 大連樂町鉄井 大連樂町鉄井 大連樂町鉄井 大連県町鉄井 松本紙店 難病 (農比須町電停前) 東田 銀根療院 大連崇町鉄井ビル 宅の店 **※養活塩水販**

【金州】當地警察署では我警察官 同僚へ贈物

警察の慰問に合流し

案ずるよりも 生むは難り 就職戦線ナンセンスー

【秦天】就職職総に職ぐ笑へのナーしつ女が子供を生む時は苦しむがシセンス……奉天曜では奉山、潜生人で住舞つたら樂なものだ」と対応、更に二十四日鬼骸衛を大人で僅か一人の採用であるからつき撃部試験の結果三十五名合格が、大人で値が一人の採用であるからつき撃部試験の結果三十五名合格が、大人で値が一人の採用であるからつた、更に二十四日鬼骸衛を大人で値が一人の採用であるからつた上二十五名採用することに一変職者にさつては如何に膨脱者を認っているる有答案中國語では「案」がであるか之を以ても想像される。

「なってある有答案中國語では「案」がであるか之を以ても想像される。

「なってある有答案中國語では「案」がであるか之を以ても想像される。

「なってある有答案中國語では「案」がであるか之を以ても想像される。

「なってある有答案中國語では「案」がであるか之を以ても想像される。

「なってある有答案中國語では「案」がであるかとなりましむがある。

暖か

さにこぼしてゐた奉天ファンに

惠まれた銀盤の世界

おち離へてるにな アンは今や悪しさ り夜水綿しても豊になれば溶けて、かートリンクも注水すれば乾いた なっトリンクも注水すれば乾いた は

折角の醫大の相談所開設にも 利用者極めて少し

たった。 たって、なって、なって、なって、なって、なって、なって、なって、なって、ないことは勿論乳気の健康上非常に害があり。 一年二年ではその結果は判らの 管に障碍を生じて來るそしてこうなり返しもつかないことになって知った時にはも りその子供は一生不幸に終る標 りその子供は一生不幸に終る標 りその子供は一生なっているとになる。 な事もないさも限らか、こうし

に長沼に二千米のコー

ンクを發見し二十三 米のコースがあらう

日は新嘗祭で好天氣を幸いスケ

内地 土産は選乗百貨店 大々的設出助強名賞共に 大々的設出助強名賞共に 大々的設出助強名賞共に 大本の國屋質店 電ニー六〇四年

動場を東南方に距る一千米の地跡 喜ばしたが今後は11ない有様であつたが、奉天國際連 リンクに出かけ一口

満洲に在る母親は 乳兒養育に不熱心

受けるため満洲警大警院小兒の育兒に関する一切の艦駅根標である、そこで自分の艦駅根が

製鋼幹部を招き

日語の教科書に

先生も生徒も大勉强

こざも新聞が

外國スパイ?

江省に配置の

満洲國入り警官

表にいる方面に数せられた を無限を続けりたいる丁郷なる探 中一方ならの御光懐を繋り尚軽来 中一方ならの御光懐を繋り尚軽来 中一方ならの御光懐を繋り尚軽来

であるが階級駆では十一月二十日 開放駅外七ケ駅に設置せらる、由 職合係處設施の要認ある内本年は 職の係處設施の要認ある内本年は であるが階級販売の要認める内本年は

内地土産に

果

員の

羮

鑵 詰

名物でなか本舗

電22660皆

2

金融合作處

楽製新

詳細なる説明書送呈

大阪北濱一丁目

參

開原縣に設立

先着者は任地に出發

怪しまる行動

江省中原の草賊

谷内部隊に殲滅

天照應匪木ツ葉微塵

斯界の一流所を網羅

期待さる明日への飛躍

で創設間近してまで解へられてぬ が創設間近してまで解へられてぬ が創設間近してまで解へられてぬ

日滿兒童親善に

ラヂオ取締

E產月子子

定機器宮内シン修不出農

錦雕血炎ケ

價

一五遍分 一個八治録 村・銀分 三個五治録 特 嬰 三個八治録 「一句神」と「一個五治録」 「一句神要」にて販売本

0

有名藥

生徒作品の交換

平田○團の文化工作の試み

注目されるその結果

美神丸、美神淋藥

滿洲各地代理店

6 三圓五十錢。六

六六七電+八七座而連大 常 中 迪車電場広面構り計構

一事兩面

期日の問題であらう 期間の問題であらう

時より窓房店被社に於っては好天氣に悪まれ二十三

美神丸

戦場の上映では二十三日午 大変は高長學校長其他市民有志多方委員高長學校長其他市民有志多方委員高長學校長其他市民有志多方委員高長學校長其他市民有志多方委員高長學校長其他市民有志多方委員高長學校長其他市民有志多方委員高長學校長其他市民有志多方委員高長學校長其他市民有法

各也

12.12

裕に十二

二時間

博

立共左

红色丝

HIL

m

館文博水東元賣發

近代趣味の口薫料

▼下秦 • 舖本丹仁葉中懷

揮し價格また最低にして長時効力を

状巴布の如き副作

熙治省長の母堂 喜壽の大祝賀宴 は事態以来之が初めてで監口は吉 は「無態以来之が初めてで監口は吉 は「無態以来之が初めてで監口は吉 五房店の新嘗 一級 津曲秀夫、大里定、小祭、進井、式 一級 津曲秀夫、大里定、小祭、進井・式 一級 津曲秀夫、大里定、小兵を松治、松崎義造 大庭松治、松崎義造 大庭松治、松崎義造 大庭松治、松崎義造 大庭松治、松崎義造 大庭松治、松崎義造 大庭松治、寺本長市、

弓道合格者

濕い











陸軍藥局方收載 新 (電解) 特大大 1000 円 10000 円 1000 五費會

径走医院 電六五〇二番別場連町・停留所中間を連続連町・停留所中間 入院隆主 最新最鋭の 肺結核、肋膜炎治療藥

三號(恢復知用) | 一人の錠人 二円五十支 | 一人の錠人 二円五十支 | | 五四〇紀人人円十支五四〇紀人七円廿支 天堂株式會 **於金大阪三五七**

三を十か -七度二三分…

…と氣が付いたら躊躇は無要-る様なので檢つて見ると 三十 る人、盗汗(ねあせ)をか るし、胸が痛む事がある…… よと、友人が注意して 吳れる ts 3

近頃元氣が

FBIOS XXEE 粉末一〇〇瓦一

122 は

西広場中央舘

東京歯科医学士 1屈 内 宗

電話22990番

衆

然しくなる程とても口當りがよろ

み、一口飲んだら必ず後の一杯が

養命酒がキレイで感じがよく香氣

唐澤準吉

命の淋巴脈が牡倜性の或る物

内臓は最早その男の資質に染んで

家女が一たび或男と肉交すれば、

駒ヶ島の中間なる伊那の谷の素持。

日

虚弱者は一强健體となる 回復力をつける

人間も血統を論ぜられるが、馬は

どで競馬のある毎に、赤蝮蛇酒の

根源 であることは はなく、キレイに澄んで感じがよ

の名流に愛飲家日に多く、殊に現な野陸極重人、竇素界スポーッ界

一阿波共同汽船

に超越した天然自然の奇妙なキキ

い飲みにくい腹影焼酎浦の加きる

津行

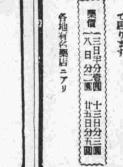
電話六一十・六一八番松浦汽船株式會社大連市加賀町三〇

11日本郵船出帆

日 國際運輸株式會社國際運輸株式會社國際運輸株式會社

いし新 品粧化

大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店を発展の今十分新京出張所の第四〇八十分新京出張所の第四〇八十分新京出張所の第四〇八十分新京出張所の第四〇八十分を発展がある。 . 日清汽船) 出机 淋病・消湯 連者に告ですかナイセルの 健効を!! が病は断じて不治でない チャセルさへ服用すれば絶對安全最高 速度に治淋の目的を達して和漢彙の蒐を重 め、十數年來の實驗によって絶對安全最高 所達度に治淋の目的を達し得 変更に治淋の目的を達しる。 第代理店の特徴 本期にて永年の展告より致はれ機強の ないでも其数質に一千軒を超過し では、大学の展告より致はれ機強の 樂價 [三日半分壹圓 各地有名栗店ニアリ



O一九三電·角場広西研江近連大

價

迴

高級クロー



格 單列.複列.ラチアルボールペヤソング IKF. 單列.スラストボールベヤリング IKF. プランマースロック ······ IKF. アダプタースリース----

> 光洋精互社 治洲總代理店 組 大連市山県通二十一番地 電話代表 8111 番 支店·奉天·新京·東京·大阪

モダンで便利なチューブ入り

沿線の御方は振替大連云売番で市内の御方は電話六六〇六番へ

局

淡八小 OL 六。

れ分

喜久屋の

御菓子を召上

クヤ

喫

茶

部

0 氣 國防婦人團陸相を訪問「土」言語

會式をあげた、これに参加し

であってあるが松井の自由によれば野山 信じてゐるもの、如くであるが埋地の鬼鬼、「なるが松井の自由によれば野山 信じてゐるが松井の自由によれば野山 信じてゐるもの、如くであるが埋地の裁して回れ が主視であるらしい になった であるが松井の自由によれば野山 信じてゐるもの、如くであるが埋地の表

1 食職監験が振想したのか、明日にた、然しその後の脳点についてはた、然しその後の脳点については

て深く考へずに電報料を返じま

消費組合の

電報 が着いてゐないので

日

大いに打ち驚き、野速沙河口電報からいなあ」で平低中級ながらも

知つた滿洲電信電話

動では「おった、廿四日になって右の網棒を

廿五年來使用の毛布を抱へ ド膽拔く氣焰萬丈

議士田淵豐吉氏が二十四日のはさ他人田淵さして天下の名物男元代 ん然たるスタイル、寫真斑がならの黄毛布をブラさば眠会 く來連した、穴の聞いた古ぼけたで飄然さほんさに何の前機れもな 禁巻 さいふいでたち、名

匪賊

巨頭.

李英林

逮捕

隱家に銃器類多數を發見押收

方面に展開か

一年 でて出処への建設局山崎庶務課長 でて出処への建設局山崎庶務課長 の挨拶を受けた後沿線各地に赴任

なほ右について耐ご食膳所書記長 代理石田真巌氏は語る

右につき浦郷社員り 機造事木村正道氏は語る 機造事木村正道氏は語る を人な事は初耳ですが昨年電氣 でも浦郷社員り 對してはまだ何さも相談を受けってはまだ何とも相談を受けった。金銭所にの打ってきまったが、金銭所にの打ってはまっている。金銭所にの打ってはまっている。

露國官憲の暴壓で

露國居留民は避難

萬病に効ある

内容 について読したさこ は既に新京、奉天、太思って一應本署に連行の上選 めるべく左の如き議師

否認續けた野口

殺意を自供す

當局なほ背後關係を銳く追究

若槻總裁邀擊事件

指

殊に大汽では優秀な語るだ

清新典雅な冬の京吳服冬物のお支度は是

店內充滿

···九圆五十錢4寸 ···九圆五十錢4寸 ···九圆五十錢4寸

も支度は是非田中屋の年中行事隨

撤消政治運動 なは中尾遮信局總務課長は語る ホオーそれが事實ださずれば大 連みれいな人口量の都會では年 で一回位とか起らない珍らとい

た、警察さしては現在のこころ何書を持ち廻つてゐたものを規則と 金澤 の依頼を受けて縁腕になかりになって居り、石田はその

全滿の小賣業者から

請願書署名を持廻る

一行は定撃に出 のために取押へ のために取押へ

宛名へ打つのを怠るのみか 料金まで返す不始末 早慶紛爭解決「東京二十

ふ局員

中尾總務課長

貨物の盗難が頻りで

吾妻驛の新しい

物の整難にかゝるため過日鑑道部一様中であつたが意々二十四日より大連音実際では最近類々さらて置一鬱紫緑よりセパート一匹を求め眺

古に暴動 二十四日より | 野の魅力を乗むる所あり、標山道 + 野の魅力を乗むる所あり、標山道 + 野の魅力を乗むる所あり、標山道 - 中野館

日午後六時から登灣閣に大連記論 野の代表者を概然的経営を脳に大連記論 日午後六時から登灣閣に大連記論 日午後六時から登灣閣に大連記論 日午後六時から登灣閣に大連記論

屋の年二

国の

連日滿員御禮 東西合同大歌舞伎 連 劇

 他は 私かに心配してゐる、 るぞ」と記者の

いち音気経く 熱を加らいるから ちゃら言ふのちゃ」さ 一へ眼は 煙々さ かんが、気付かんが、気付かんが、気付かん

権が議會で政

連絡船にて朝鮮經由渡南、

故村山翁葬儀

は大阪二十四日養國通 朝日新聞 以て來る二十九日大阪本社にて職 が上版を対山龍平翁の葬儀は社権な 本社で擧行

陰謀犯の判決関連」様十四日数 ト關係無之候也 おおおらニョリ解

昭和八年

市常

デ^盤ワ^橋

ハウス

解雇仕り候間耐今一切弊店 サス 島 定 雄

告

を招待

安藤司令官

ウャスキー DHOK 晝間チケツ 下さい 一等金一〇〇圓也ですもの 捨脈も應もありません 義理にでも御來踏こんなにサービスしてゐます てく置くと勿體ない

大福引券を進呈

ルーホスング

リアニ店紙具文地各

女校長に

金牌功勞賞

へ電氣公園前電車通り)大連市連鎖街

絨毯は右文閣の支那絨毯に限る一枚の絨毯よく室内を明朗にす

各

種

支那趣味

心河七圖 貳百個限

親は、京都の漢學者の娘であつ

つかりめちやり

で新六氏は東京驛の前に立つてかりめちやしくだったよ」

尿道炎、攝護腺炎、消渴急性痳病、慢性痳病、

痳毒性尿道カター

んか何も知るまいが、この遠して「立派になったもんちや。お前な

て、まづ鄙には稀なるお

職権職の道徳な、行なかくほご ・である。しかし、何事につけて

長院

裝

郎六田吉士博学医 (横行洋摩志)二二町狭若吊連大

男子用

店理代

笛三ーハハ話電

米からいつても

からいつても、代表能な村夫子世親に來てほしいのである。風

来てほしいのである。風

暖

い冬のお

召物

lđ

連鎖街

中山婦人服信

H

尻をおろしたのであ

「何か可怪しいです

新六氏は

た父の姿を

「さうさ。お前みたいな歩でが 紫なしらふのかさ思ふさ可怪しいが な」

ランクを置いてその

置いてその上に腰をか

つか機場が、

その場か一歩も去らず、悠然

「相続らすり腹なこさなわかす」 「相続らすり腹なこさなわかす」 き新六氏は笑った。そして、 腱さが、 驚くするさ、ひさりでくす

ランクに腰をかけてるて

に と 見廻して なたが、やがて

連鎖街 廿六日より

心齋橋通

いいかはいっていることのことのできないということのできないの

バントポン、ナル

ナルコボン、

パピナール等慢性中毒

ヘロイン、コデイン、コカイン

症治療劑

雨錦紋西訪男繪小紋名銘モ 紋パ古 三十日まで

電話二二二

用量とを漸減し途に離樂し得るものなり。尤も輕症狀の發現は長時間抑制せられ次第に注射回數と裡に治療されつゝ而も其の作用は持續性にて禁斷本品の特徴は慢性中毒患者に用ふると愉快に自然

推獎と實驗の結果完全に解毒根治劑として献迎せモナールは理想的拮抗樂にて發賣以來醫家諸賢の

の偉効

田 三番

吳服

兒 那

度の中毒患者は三

五回の注射を以て全治し甚

しき者にても二十回以内にて全治せらる

用量とを漸減し遂に離棄し得るものなり。

包裝 文献進星 £ = 大阪市東區道修町三丁目 田邊五兵衛商

店

大井宮田中海洋正常 東東 東東 州 房店店店店店 行約 版 賣店 原本 無 來 大山道二 來 天 洪 在 通 來 天 洪 在 通 下 在 通

上海繁檀 雜 煮 畫 湍 樣

電長22195.座銀連大 THE WEST AND THE 瘾者 (入院監督) 花柳病科 海路因 嗎呀 大館市紀伊町二三電車運転サレロコ番 療開 醫





「あれがおれの親父か。

のを見舞ひかたんく東京に来たことがあるので、あまり田舎もの扱いすると機嫌がわるいのである。 そして、何かさいへば、震災を後の東京を持ち出して、東京 「一記もありません」 新六氏は震災の後で、組験のも

「何か知らんが、面白いこさにな 总标法

里症用 麻房 注意一直接本部

と賞讃を得たる医家各病院の 各病院の 服薬 裸で落す 「保証しないが はないが ないが ないが ないが ないが 定型一個十錢 安全灰無機爐 安全灰無機爐

大学、麻毒性器丸炎 大学、麻毒性器丸炎 大学、麻毒性器丸炎 大学、麻毒性器丸炎 大学、麻毒性器丸炎 町速浪市連大 滿洲日報

廣告部電話四四九一番

肺明 呼服 器及消化器慢性病 淋巴腺炎及费高不良

西公 心谷創

醫学博士 科 小羅倉紗 血壓及婦人內科 X 線完備

連府信義町市場 電話四日 A 七番行

のみのコバタ 模型製作名の製作所ツネ質分類を配けれたの番目が表現を選挙の なべての酸と となる 磨になも! 美し歯 種作業服と ズボン森線厚司

商米日社會式株實設

B

後部 高店 大連市西連八二

"

トグラス

ル用コップ類

純國産

二中口瓦入。

店商衛兵長田武 此的太珠店 商 義 野 塩 社會太珠 巴 -名 合

1

33-997(0)

氣管支炎、 關節炎、 冒、

ラーテスカ 造 製

2

み

やぎ

電話三七〇九番

市信濃町一三八番地

腰痛、 中耳炎、 炎、 月經痛、 神經痛、 D

1

マチ

ス

用法簡便にして一回の塗布よく長時間効力を持續す。安靜に且つ自然的に睡眠を得しむ。を促進せしめ、充血及び疼痛を輕減し、熱を下降せしめ、エキホスは患部の血行及び淋巴循環を増進し、毒素の排除 齒痛、 火傷に

を容認するの外解決策はあるまい を容認するの外解決策はあるまい

福建新獨立政府の

九千九第

外國の支持如何で局面重大化

上海特派員

日

十百

西南派たる熊東に本様を置く一派 はつたものださいはれ、一方別の 西南派たる熊東に本様を置く一派 はつたものださいはれ、一方別の

を、大阪立路市の首脳者の立場にあると、 を、大阪立路市の首脳者の立場にある、 を、大阪立路市の首脳者の立場にある。 を、大阪立路市の首脳者の立場にある。 また報道されるところによると、 は、、米国さの國交際、 は、大阪市の首脳者の立場にある。 また報道されるところによると、 は、大阪市の首脳者の立場にある。

り二十四日中にも解説は至識させ ものあり、就中海軍の態度は次の ものあり、就中海軍の態度は次の は、大阪管局が護 がであるから大阪管局が護 がであるから大阪管局が護 は、大の



昇 木 鈞 人行費 治代喜本橋 入輔編 盛 武·村 本 人刷印 地番一冊町園公東市連大 社報日谢滿 社會式株 所行豐

菱刈軍司令官 けさ錦州へ向ふ

が東司令官は瀋陽館に一泊し、二 『奉天電話』二十三日來奉した変 東線の四割線四千百萬圓の機能ななし、之に點し内務省は 新に四千六百萬圓の後活要求を行ったが、大蔵省のこの後活要求を行ったが、大蔵省のこの後活要求を行った。

さらては世上で批さたもの

を開いてこれを

洲の經濟開發に及ぼすべき

滿鐵獨自の立場より立窓

脈者の挑衷数のごこき恰好さなつ

陸戰隊司令官

帰國來月初旬着すること、なつた

出來れば

ら相當支持者がある模様である、

り見て事實上急激な改革は不可能

新低陸機能可令官海軍少將等野機

有田大使旅程

マリア総由低地へ越く事になった 中地が勝大使有田八郎氏は十二月一日東京餐、天津、北平、満洲國 中東京餐、天津、北平、満洲國

芙 美 子 作

新時代

新人必携の 一九三四年

家庭日記

畵

得容から楽が溢れる程等性を接つ

方だよ。

然し會話は、土方が帰つて來た 土方は誰だらうさ思い乍ら立つ の方でなくて氣の楽した だ、さ少からす不服に思ってあたが、さ少からす不服に思ってあた も一人でぶらつき

ー 実施な美人だぞ・・ 一 実施な美人だぞ・・

くなってて

近江セールズ株式會社

さい。僕今机の上な整理します

後たのんだよ。

か 親れた橋子にかけた。 一選い處でお練の壺です。 洋子は山梨さ中田の好合心に充

組閣後二十九日目に 新る 学散會至後は二時より續行した 上さ 時間で、極、八田正訓練派、十減 極地 總券、78日鐵道の原部長出席、鍵 が、78日鐵道の原部長出席、鍵 が、78日鐵道の原部長出席、鍵 が、78日銀道の原部長出席、鍵 が、78日銀道の原語を表 で、78日銀道の原語を表 で、78日銀道の原理を表 で、78日報を表 で 78日報を表 張につき米國常局で挑戦甲であ 前八時大連港外着豫定 滿鐵重役會議

満洲國に移管せ

佛國內閣總辭職

アング・カンパ

地行政が銀道會

外傷さ化粧に

(19)行發記日庭家ムタ

内閣 瓦解をも 辭せず 復活要求の絶對性を强調 、角海相態度頗る强硬

に利用されないやうに腐心してゐる、要するに問題は脳に大ဆ衛さの事務範指鍼を離れ藏樹、海樹の政治的嫉惡に旋つ外ない懷勢である関え、解も止むを得ずと稱してゐるが、これに乗じて倒閣運動が起らうとする情勢であるため、は内に押され敏峠であるため、避じて倒閣運動が起らうとする情勢であるため、は内に押され敏峠であるため、避じて倒閣運動が起らうとする情勢であるため、は内閣理度ならば止むを得ずと稱してゐるが、これに乗じた。あるが海相は目的の達成のためには内閣理を決合しまり触くまでこれを拒否し、せいと、三千海戦の支持により絶くまでこれを拒否し、せいと、三千海戦東京特電二十四日發』豫範疇語は対る最無關たる海戦の問題の解決は窓に来週に接越されること、なった、大無海機は発東京特電二十四日發』豫範疇語は対る最無關たる海戦の問題の解決は窓に来週に接越されること、なった、大無海機は発 一歩も譲らず

明らたる後その繁策を決定することでは意見の一致を見たので、二十四日魔田外根に以上の經過を説

廿八日以後か

で復活すること を復活すること を復活すること 數千萬圓の復活 容認の外無きか

高長、村川海軍省經理局長等の間 局長、村川海軍省經理局長等の間 場所のすみ一般省において際井追記 ・ 一般の事務折顧は二十三日祭日に

地に基く大蔵管局の記録さが野立に魅する会神軍の協念さば球師見によう大蔵管局の記録さば球師園防

訪問し經過報告を属し復 丁三日午後六時高橋藏(株) 東京二十四日發國通』農林省は 農林要求固執

政治的折衝により

外務對策協議

てるるので二十四日は戦働の下げりさしその突然に最も重きを置い

折衝を行はんさする模様である

主體に經理係その他各係員参加の就いての地方部の調査は調査係を

制を適用せば既報の如く然架稅に報が不備なる上に又現行滿洲國稅。

を記しては問題の中心は海軍省にあ を記しては問題の中心は海軍省にあ は、全議を開いて後活要求を形 は、大蔵省

んさする積極的態度に出るので質温成につき政治的に解決な配

する場合には先づ最少既度においること、して治安に心臓はないが論に到達した、即ち満洲國に移管については日系警察官がこれに奥

満鐵地方部の結論

調査を殴り

第編成問題を主體さして政府の領によつては内移、農林職党の領

日を費すこさに肚を決めてゐる

に結論を求め、一

なり、その上主要なる徴む破を加付なり、その上主要なる徴む破を加付ない。その上主要なる徴む破を加付ない。その上主要なる徴む破を加付ない。その上主要なる徴む破を加付なる。またの場では、対している。

満鐵改組細目案成る あすから重役會議で審議し

から海軍省以下各省も総法腰が掘った山のは、 点て要求の賞敵を期してゐるので

ここと、十河、山西殿理事を擔任 | 經理各部のエキスパートを動員し | 放落を | 告げたのと、河一じて破遊、概念・記載、地方、 | て資料の蒐集と立窓を急いでゐた | 投落を | 告げたのと、河一ごさく十河、山西殿理事を擔任 | 經理各部のエキスパートを動員し | が、ほど 今月中關東軍に提出

英國が、アメリカの勢力驅滅さ日一騈間を入れるべきここを悪策してアメリカの南支進出に脅かされた「蒙氏を援けて、陳琰権下に英人のついて突遽を進めてゐるさいはれ」本勢力の侵入防止さのために陳濟 勢力の暗難は、充分想象 である。

充分想像さ

これな譲渡又は貧寒せざるべき

た首班でする佛区閣は二十三日 【バリ二十四日登園通】ハロト

◆石村長吉氏 (ハルビン建設事務所長) 二十四日午前七時四十分 着列軍にて來連 ★/浦忠雄氏(關東鵬高等法院長) 同日午前九時費はさにて北行 同日午前九時費はさにて北行 同上

僅かに二十九日である(寫眞はハ 地に塗れ直に總辭職した組閣以來來の官吏滅俸案表決において一股

駐米蘇大使

▲バークハード氏(駐支英武官) 二十四日出帆長平丸にて天津への 一二十四日出帆長平丸にて天津への 一番線視察かなじ二十三日午後七 一番線視察がなじ二十三日午後七

のを山梨がその質をそつで指でつ

ういたので彼はベロリミ舌を出し

十二月初旬赴任

ち明治二十七八年日帯戦後後、弾のた性質を有する地域である。時で、修統上支那の他の地方さは実際が出ている。時では大きな大きない。 借せんさするの風潮を來し、下騰し、各國は競って支那の各地を相

に二十日成立をみ タケートな問題を なが明かになっ 代の大使さしてアレクサンドル・ クワ來電によれば蘇職側の駐米初

を歌の情報部長ボリス・スクウイ たが氏は十二月被領領モスクワ安 たが氏は十二月被領領モスクワ安 の等であるが、ト氏赴低までは去 のであるが、ト氏赴低までは去

でる。など織つてゐる。

れた男だなめ。先刻迄有酷がって果った男だなめ。 先刻迄有酷がって呆

いいれつけ

ナス三になりさう。

中田が又それを受けて

ガラクタ本ばかりですよ。

雪達磨職盟、マイナスニがマイ

祥子は物珍しさうに室内を見**廻**

大優な御本だ事

が歩や?

人並な挨拶をするちやない

土方が笑ひ乍ら云つた。

職越人民政府、赤色愈々鮮か。 大小

官僚もあったもの。

次のた。

びておいたネクタイを紹び乍らか さ土方が、解いて椅子の背にか うさき帰つちまふのかい

情げもなく見える。強い水色のドレスの下でピチピチ跳れかへりを うな若い機能の動きが一歩毎にく るつくるつと味のある曲線を描い て掛れてゐた。 り並ですてきなお腹さんに塗にないさも腹らない。 出達つただけで。 二人が扉の外に消えるさ中田は 浴着いてやがらあ。よしい

マが一本々々切れて、さよう 歌の一つ…… 大きく号盤に延びたテー ひを表はしてゐる……出鯤麒、はない、ドラと推進機の突撃、 かこみ上げて来る、ふうわり 一枚のハンカチに百萬百の思 れても船の別れ程態しいもの がこみ上げて来る、ふうわり 一枚のハンカチに百萬百の思 れても船の別れ程態しいもの はない、ドラと推進機の突撃、

また逢ふ日まで

を流中の登場機能表立が激素を を変調中の登場機能を を変調より約百二十哩海上に指標 のまり約百二十哩海上に指標 のまり約百二十哩海上に指標 のため小型投売機合販艇 であるのか、登見し直に

た株式會耐大阪糖日新聞社長電族放大毎社長本山彦一氏で係得され

遭難船員救助

奥地の狀況を判定に

の巨人さして大朝、東朝を指導し、大阪特電二十四日盤)我新賦界

日より日本座敷にておでんを安く

食に鍋物一式其他一品料理ビス萬點、日本座敷大廣間

料理人は馬闘ー

ルの明らかき殊に内地直輸

ラン大連

冬の

訪

n

村山龍平氏

朝日新聞社長

終熄か

千種衛生課長現地へ

日

取締り方を歎願

同業者續出にこゝにも悲鳴

立ちゆかぬ麵類業者

題さしては保安行政の手心を使ってある場ががグンスホールに向けられてある場がが、総局機本間、開業者會合のうへ種々更生策に就同業者會合のうへ種々更生策に就

いられたが、常局の取締殿重さ客

がはないさいふに意見一致した

3

ぎます

9

たさ云ふがで晩年に比してはれたさ云ふがで、無候が少し選が聞かある故で、無候が少し選 二、三度暖かいやうです。

自動車營業を開始

愈よ十二月中旬か

ビン富錦間

見せるでせうが、南北浦州駅総 (こと片白作標(ことに続人未滅及び) 取薦宗子一栄養験さ共に身織な送して同日放置された井久一郎(こ)の身内等験 帯 次 耶 手で取譲中であったが、二十四日 屋取譲中の親分郷・大連署司法領山口警部権の 屋した、なほ殺・

あでせうが、さう意に低くなる明日からは温度は幾らか低くな

朗らかな小春日和

断末魔の悲鳴 取締り緩和運動 **小振**のカフ

一人宛鳴體を練せしめ窓に干品量では影響のため顕微その虚成失したなほ同政党船には観而なきも振客

電話に本様のは一個であるが、同方面の記録の社本 に構成して五線列さし盆には でも、に特産の出題りも十二月に入るさ 共に本様の出題りも十二月に入るさ 大に本様の出題りも十二月に入るさ 大に本様の出題りも十二月に入るさ 大に本様の出題りも十二月に入るさ でも本属間のトラック運動

救恤金御下賜

常徳間を四日間走り十些な一縦列の行は全線を四届間に分ちハルビン

夜行列車

を短刀で突きが 進と無敵である際。 変と無敵である際。

に至る(寫眞は勅

轉落

即死

自殺か過失か不明

報し一件書類され 歌劇中のさころニア 歌劇中のさころニア

については関係者相寄り取調中 ち刺落即死とたものであるが 動落即死とたものであるが 動落即死とたものであるが 動きか 造りが過失か

聖愛醫院

投身者を救助

夜間飛行

として一時は突端端エロ戦術も用かさ小料理店が厳に配されれが接回策不振のドン底に鳴きこれが接回策不振のドン底に鳴きこれが接回策である。

設備なほ不完全 故障頻發で非難さる

酒井親分放還 「一二葉町四丁自八八坂田屋ここ古崎 「一二葉町四丁自八八坂田屋ここ古崎 「東京町四丁自八八坂田屋ここ古崎

二十三日午後九時十五分大連行旅館の電像十八列車が開発地野に一日本人の死れ直後回際総路駅に一日本人の死れ直後回際総路駅に一日本人の死 三名妓の美身法

なる程と膝を打つて感服し、而もなる程と膝を打つて感形の黒水多美鬼法秘 はたい部の三名数が婦人は楽器十

二十三日午前九時以高級熊熊衛小大共間丸より一支那人が緊逐隊が中の十大共間丸より一支那人が緊逐隊が大大共間丸より一支那人が緊逐隊が 假死状態にある同人に人工呼吸を船長は鉤な以て衣服な引かけ救助

一、寫眞供覽

津田元吉氏

大連聖史醫院集一世本8二十七日(月) 昭和八年度)

踊子情夫送局 んで態の意味な 宮城縣物產販賣事務所 見狂丈 易わ夫 いぬで 棒狀一分計 1圓50錢 東京日本橋區本町四 發發元 淺井合名會社





八七通西連大

七六四二二電

河州電氣族 氣學會滿洲電氣株 定 支協協會 社社部會會社

<u>=</u> 侯爵歡迎會

仙臺味噌新荷着 品質優良物價低廉

通で御出席の向は二十七百迄に會費金六圓河持拳大連市役所機務興に御申込の上會券を御引換成るべく令夫人御同伴奮で御出席被成下度此段御案內申上候敬具七時よりヤマトホテルに於て歡迎會開催致度候間何卒御賛同の上候爵閣下並に令夫人來る二十八日來連可相成候に就では同日午後拜啓時下益々御淸祥被為涉候段率慶賀候陳者伊太利國マルコニー

浪" 防 寒 寒。 3 御 が 意 加。 は は す 如 ŋ 廿六日 ま 冬。 何 す 限り の町 速浪 行

TEL 22347. ルン買が靴革デ 靴革型短用士紳 價特 足一 **最高級紳士用革靴** 特價一是金五一

大連会館

首。円 本 から

誰にも出耒る

新製品二千着時見本提供 し下さい。

一圓五十錢川

事 電話南局五七九二

屋市新祭町九

鮮滿通信社

展大101・大10Ⅱ・六10Ⅲ・Ⅲ I I I 大六

炎を保養して機然可能となり百方にて臥床療養中であつたが廿日賦

瀬ノロ氏学

予

各地温度 (二十四年前十一時) 旅順二三新京等下二 旅順二三新京等下二 新京等下二 25日より30日まで の地階」の新 「幾久屋

0

久保洋行

南西の風

64级 本總節(俊入三本約百五十匁)(平日 1。2 0 6 (平日五ケ10銭) 山東産 落花生 (網袋百匁入)

廿五日。廿六日の特別奉仕品 ベッタラ漬 (平日百分12錢) 9 錢 廿七日。廿八日の特別奉仕品 良 京 漬 (平日百分2 5億) 18錢

廿九日・三十日の特別奉仕品 良 漬

(平日百匁18銭) 14銭

人連市信濃町

50錢

70錢

60錢

8錢

1.00錢

七ヶ 10錢

好期は今!! 名古屋市東區西要一二二 中央化學工業研究所 中央化學工業研究所

資金新職業としての ・ 大きなである数に内外各地の ・ 大きなである数に ・ 大きながである数と ・ 大きなである。 ・ 大きなである数と ・ 大きなである。 ・ 大きなでは、 ・

肝 動の利益

中野米國理学

松山商

◇蝙蝠の安さん

00

松竹下加茂の新観秋

存せのなどさ云ってい

だれなさは」

そんなものは、勝者一向に存せ

めが、手前勝手にきめて、

方ばなどの合言葉でもある。近づきの挨拶でも

指割符は指割符だ。我々同志の

指制符をせんでもよいではない

の盃かうけるのにまで、片手

幸促

「指手さは無がつかなかつた。そ 「おり、脖手が」

戌年生れの

映畵人調

ある五郎の片腕が、不管好に波打 かした。ひらくくさ神だけ下つて かした。ひらくくさ神だけ下つて

まて、不意を打たれた五郎は… 変込む切先も、空に呻って遊い。 を込む切先も、空に呻って遊い。

五郎が無遺作に云つた、二の腕

いつまで懐手なして

フは既に構定ってゐた。 「エイッ」

五郎の言葉の終る前に、対六は 五郎の言葉の終る前に、対六は

山蘆

江

作

うん、おはてものだから、

(268)

かった、日本一のわはてものだな」

おわしは日

日本一のあはてものさ云つた

深

隍

もう、自見得は濟 脚が、居合のきの作法にでもある。 「賠割べ、指割な、そんな疾患か合いの背甲な、弦六 「賠割べ、指割なる費公は先程から云つて居るが、そんな疾患か合いの片手で、瀬田 がして来た。 た刀の部としても、あの時、右の手の撤 がしていたものといってものとな事を携者縁がつくもったものといったが、叩かないか、そんは云つたもの を刀の柄がしらに置いて指二本で

来年は成年であるが、映鑑人から 成年生れの人を探してみるさ大概 大輔監督さ大河内際大郎が伸身 をの通り、日活の名コンピたる伊 大神監督さ大河内際大郎が伸身 をの通り、日活の名コンピたる伊 大神になった。

大劇の歌舞伎 愈よお名残り

六代音、市葉、小六、仙千代、

座左

館更映

石御希望の

方は至急左記へ

御申越下ない

京旅館內

七

郎

坪所商店

新京日本橋通り目抜き

事務所向

二階建

棟

料理屋、食道樂、營業に好適

新京富士町花街の中心

二階建

一棟

百三十坪、間口十二間

世界一

のRC·Aビクタ

測量機裝圖

F

品

内

田洋行

「手を出せさは」 我々同志に向い

てあたが、をかしくさへなつて來 か睨みつけた。唇をぶる 式六は郷火の如く怒つて、五郎 勝手にきめて、携者 ふる がつてゐる▲中央映書館は二十 ひ出の眼」で「蝙蝠の安さ

はしてゐる

「居合ねさは居合ねさた。 勝名は ても、あたりに叙なくばつて油脈 ても、あたりに叙なくばつて油脈 **賞公の居合わきた、捌者は見て** いや、何にも見せはせぬぞ」 貴公膳者にやつ つかくで立つ んなさるへ引はりこんで、

さ大向ふか

オールトーキー 本のないまないままり、まて海のないまで、東京のないまで、東京のないません。 大衆戦行の日活館がある。

大鵬に無援出策する大極藍数の離緩れに無援出策するが、切りの所作事「供好」に出五日から愈々お名残狂電を上に出五日から愈々お名残狂電を上に無援出策するが、切りの所作事「供好」 ▲唄 さし松、山

日

主題歌ポッ 御家庭の團欒 館の見物で ル 1

るあ 回入荷致しました 切中の處本日第二 7 御註文殺到の爲品 榮商會

風 を 0 歌行流大の アビムロコ

返金返品御自由



一一一一一一

本年四、五、六月最底の仕入品

壓倒的のお値段で

は品物に責任を 負人弊店にて是非御支度願ひます

返品返金御自 在庫品豐富

三六林洋行隣(電話二一八 留息皮 一八番)

皮類

トロン五宝式スーパーへトロ(ラデオ兼用)(新型ラデオ

新定價二百二十五圓

正札 割より 二割引

> 第二回注文品入荷、質切にならわ本各地放送完全に醴収出來ます。本各地放送完全に醴収出來ます。 RCA高級ラデオ金七十五圓より 皆様の御試聴を御待ち 蓄音器とラヂオ新荷着に 下 して居ります。 金百五十圓迄

地凿)

電話八三九〇(伊勢 (日七大三〇) 遂に 全國を 風靡しました 祭 阪 大 大 新 -コレアビムロコ

無順炭の有煙が完全に燃燒なし を実績燃燒の角煙が完全に燃燒なし を表にて充分で おります 本座敷用にも至 を機にして石炭の經濟なる事他 に比類無く温かさに於いては滿 に比類無く温かさに於いては滿 Щ

金物型型 大連市監部通一二〇 山下卯之助

御相談に應じますの職業に關する總での の特許ヨーキス 離時煤煙防止は山下式ョー キスト ブで

欧新六五四四春 八 1 業所

電三二七九番

品

靴 四 三 十 十 五 五

市價三期二十級 並 北 土 五 級 並 北 土 五 級 並 並 北 土 五 級 並 が が 単 年 代 本 学 単 年 代 女學生 通松用三重底靴下(二足) 縞毛供 四三六七六四十五五五 五 经 经 划 的

六十五

き一口主義な原則さした結果

大連商職に入った情報によれば前ると規にこれに對する階局者の意

方針につき再協議を 意見を交換するさ共 意見を交換するさ共

▲豆 柏(秋湖)单位厘限 月 寄付 高值 安值 大引 上月限 11000 11000 11000 11000 11000 11000 11000 11月末 11000 11000 11000 11月末 11000 11000 11000 11月末 11000 11000 11000 11000 11月末 11000 11000 11000 11000 11月末 110000 11000 11000 11000 11000 11000 11000 11000 11000 11000 11000 1

對金票(現物 110°00 類本銀(光陰 1°217 安事金(光陰 1°217 安事金(光陰 1°217 安事金(現物 110°10

F0.011

炭繰り

おる十日の一 でれるもの百 でれるもの百

をして出資口敷低での必然の結果 として六月末を最高に出資口敷は を連続の「出資日敷は

職席の決議等行連就その他のため 無定中であつたが、廿五日東京委 名古屋大阪及九州方面に立ち寄り

電話所 機會及び日滿實業協會創立 電話所 機會及び日滿實業協會創立 地會出席のため上京中の高田大連 地會出席のため上京中の高田大連 地會出席のため上京中の高田大連 地會出席のため上京中の高田大連

問題は結局適當な解決點に到るの意見を徴して慎重に表ってあるから此の時期等各方面さも相當慎重に数ってあるから此の

い登成な遂げ

制度改革後の

滿洲金組成績

増容運動で組合員激増

消費組合電報料問題等

運動經緯を語る

高田商議會頭が離京に際し

は極めて合理的な

五品軟

金票對(先物 15% 25

₹1,00

共進洋行

南對金 現物 10元、人0

度産業の缺陷暴露

經濟機構の刷新焦慮

て現状維持さらて観路總局其他からる種である、要するに撤廃からる種である、要するに撤廃

消費組合問題ご

三會頭の

一聲明書

日瀬電報料引上に登

一次の日印會商で

不露復交で

ソ聯貿易の轉換

大 (単位側) カー (単位側) 大 (単位側) 大 (単位側) 大 (単位側) 大 万 房 順 100°000 1元°50 元 (大) 河 口 (0°000 10°000 1元°50 元) 元 (100 10°000 1

近。 ・デーセル組及び木材輸送船七 ・・ドーセル漁船一二隻、機噸数 ・・・ロール漁船一二隻、機噸数 ・・・ロール漁船一二隻、機噸数 ・・・ロール漁船一二隻、機噸数

の東京にも明年一月一日より六ケ 国間の無事権のため實施期を最初 月間延期したが、二十二日附近海 東京でより年一月一日より六ケ 日間がの無事権のため實施期を最初 は、十二日附近海

原產國表記令 實施延期 海關で告示

様 大阪 満洲取引所仲買人 大阪 満洲取引所仲買人

日々フールバースの外に神経艦 日々フールバースの外に神経艦 て大連帯鎖して て大連帯鎖して で大連帯鎖し で大連帯鎖し で大連帯鎖し で大連帯鎖し で大連帯鎖し で大連帯鎖し

育 も午前七時二十分から午後九時ま でな動物してゐる、なほ世井子貯 焼蔵は一時二十萬題にまで達した が二十三日現在は十三萬六千題で

掛五七五八話電

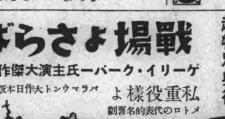
ンカ



りん病せ けた高級神事

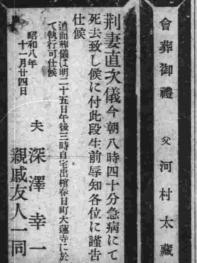
油製造販賣、魚粉、骨粉、蠣敷、甲輪、成鶏、用各

銀 監教 175017515回





RB



漸~活況 小麥市場 西0000 九八公

市場電

需要期を控へ よる影響を成つて原料

方蔵ではアメリカのダンピングに数に減少し、更に内地の繋粉食社域の百萬袋見識から現在は七十萬 育嚴別 型地及為替 光物 一次片分 製銀塊 一次片分 製品場 一次片分 一次片分

大阪期米

大阪棉花

大阪株式 村 11500 11540 村 11540 11540 村 11540 11540 村 11540 11540 11540 11540 11540 11540

サ七五三一士現 月月月月月 万物 棉 第二回 第二回 三弗弗

要展が出來ないさ思ふ 現して賞はなければ一般商人の 現して賞はなければ一般商人の 東京株式東京株式

ソ聯の造船成績

九ヶ月間に三萬七千噸

開東州商工會議所令施行の

棉花 會頭高田友吉 頭廠谷忱、大 大 大

人さするものである ・一天地の収入 ・一天地の収入 ・高粱 五石 二二 ・大豆 六石 二二 ・大豆 六石 二二 ・大豆 六石 二二 ・ 二 二 二

元光三七元

◆…浦郷の階野組合問題で在京の三層議會職が連名して壁明書を 要表した、社覧會議者これを一

況(中四日)

低落

十二日それと

電報料引

運動季

公員會

場

水源

下げの意思なき旨ななました。 をはどめ内臓を開いた。 をはどめ内臓を関いた。 を関いたが、 をできるが、 をで

連黙島宇田五郎以南泉寺八

券 大連連鎖衛電 11101 大連連鎖衛電 11101 相

高市は小口買物あり商内 即安乍ら先物四、五圓安 一七仙安、大阪三品は期 一七仙安、大阪三品は期 がある。本

福印

日報清書記記京

子靜森・田岡・野中・江入 書映演競大の一タス大七 作回一第社入實田村

B **几月** (院 分) (院 本) 通正大口河沙連大

帯二六九九部電

巾天

超特別與行

o t

りよ日二廿●映併るた々堂の畵名大二西東!だれて を乞ふ のラベ・ナンア・・・詩 哀性 女 撃發全社スピト

よく政治

ある蘇伊間の親善を圖るたり二月二日ローマを訪れることに決定した。

【東京特電二十三日發】 のムツソリ

日

主張並に大角海相の立場につい

後藤藤相野財政常局がに荒木陸相、 大角瀬野政党局がに荒木陸相、 大角海の関係が改

國家財政の理狀より査定しの考慮を求めにさころ高橋 棚の立場につき継続説明高

意同か聴取するこころのり且財政意同が聴取するこころのり且財政といい。

對して

原において譲歩せざる限り事務的 し二十二日 朝郷町の私 郷から滅被賊滅に振向けられた一大職権、の事が指轄に二十四日 指轄による経済の選ばまき た若し診療職・関らさる時に延安の主なり様めて困難な立 に第二次神宏記載の事を挽き で、とから大大海海側に 成行は政局土重大視されるに至った職権、の事が指轄に二十四日 おの、如し、しかして大角海側は 成行は政局土重大視されるに至った難様をありするが海軍さしては一 もの、如し、しかして大角海側は 成行は政局土重大視されるに至った 器後的要求でありその態度は随め 間に延振みきなり様めて困難な立 に第二次神宏記載の由来を説き た 程であるから全後帰储會見の た 程であるから全後帰储會見の おいて譲歩せざる降り下級 の はなめ に第二次神宏記載の由来を説き に 第一次 は 大人 意を 放 が ら に 東 郷 元 帥 を 訪 間 所 に 首様に報告した 『東京二十四日 指廊による解説に銀底を放きる に 第二次神宏記載の由来を説き に 第一次 は 大人 高 を な カード に 東 郷 元 帥 を 訪 間 所 に 首様に報告した 『東京二十四日 指廊による解説に銀底を確認はない。

り高端藍性の最後に 動職に要求考慮を促し 萬一 これをも却けられた時は 重大な意思表明をなし て突張るものと観測されるか ち高端藍性の最後に懸ってなし

所 行 赞



番○六連大座口替版

【東京二十三日登画道】内政会議 一様は頭に近日職様を記して出開た。 内政會議再開

るさこれを押

印 編 發 料告廣 價 定 刷 輯 行 編特齊 郵 人 人 人 所別連 安部 定行行 20 30

地番一冊町園公東市連大 社報日洲滿熱

呪合ふ。辭意、と。重大意志、

復活要求大あ²

で間恋のあるまいで見られる依つ 皮脈では我が國印棉小賈の護事突協繁提出により印皮側も 期的通機低海繁の起草地の護事突協繁提出により印皮側も 期的通機低海繁の起草地はより印皮側も 用い道機低海繁の起草地により印皮側も 用い道機低海繁の起草地により印度側も 用い道機低海繁の起草地になるが本低級正式には大手を使いるながな低級には大手を使いるながない。

は依然

群意ある事を明確に

線に難じ費院育力館の意味は次の空職始前に一時低速した球壁来の空、東京二十四日餐園通り、筆蘭縣 学生の一個では、 中海軍側判決と前後して一種云 本べからざる重苦しい空氣に整 せられてゐたが判決後何等の せられてゐたが判決後何等の がら同問題は一段落の形である。 での他社會不安除去の必要が方 説され正面からこれに抗し得る がなるに於て此年将校同士の 長の名に於て批年将校同士の 長の名に於て批年将校同士の をの名に於て批年将校同士の をの名に於て批手将校同士の をの名に於て出手将校同士の をの名に於て出手将校同士の |一變來はまだ"噂"

協議軍省再 查定

| 東京二十三日養園通 | 勝戦省の東電が大阪省の東で大阪省の東で大阪省の東電が大阪省の東電が大阪省の東電が大阪省の東電が大阪省の東電が大阪省の東電が大阪省の東電が大阪省の東では、100円の大阪省の東

反省を促す 九路軍に

主義と

来る二十五日ニューヨー

… **国** 策の實行な政府に强要血は政友會はその提出せる所謂。 面は政友會はその提出せる所謂。

九路車が今日まで郡氏さ力を合せ 野町線を述べたる後 野が線を述べたる後 野が線を述べたる後 特式に動き患痛なる語調を以て十 る群介確氏は二十二日第十九路軍 の上海二十三日發國通」南昌にあ 蔣氏悲痛の言 我國に働きかな

の協 ない。この優先的 変も人類間の公平かま がら、辛く

なったこの硬化せる 後進國民衆の國

盟脱退し亡むを得ないとの意見を内示するものと語つてゐる、聴點に最後の止めを刺すイタリーの脱退も厭氏のに、基づく、會議を招集し難局を打開することを要求し、聯盟がこれに應ぜねばたる處、その隠答を避けたが、触述者はムッソリーニ氏は軍縮會議甦生のため聯盟の手にたたる處、その隠答を避けたが、触述者はムッソリーニ氏は軍縮會議甦生のため聯盟の手にたたる處、その隠答を避けたが、触述者はムッソリーニ氏は軍縮のあったシャロア氏の葬式に参辨さいふのであるが、實は「聴點の葬式」に参辨しないですむようムッソリ際・東京特電二十三日發

管に大なる 九ケ國條約であり、不聽條約であり、 高ものは、國際職監規約であり、 るものは、國際職監規約であり、 を記し、選別型調してる は、國際職監規約であり、 リ講和會議、華府會議、倫敦智・リ講和會議、華府會議、倫敦智・大日本の先輩教治家の遺閥を十八日、滿洲事變到數の當日ま一、日本の先輩教治家の頭腦を支配とれ

てゐる。所有權、管理權は非然に は一層甚だらく強調せらる、に発 は一層甚だらく強調せらる、に発 は一層 といいのが、その勉所に観達し 社義が所謂金融資本主義の状態 義の順勝の下に撤頭の機會を遮聴した。資本主義の下に活動せずして、資本主 なうけるほごに、その知识 《上海特電二十三日於》

中国々民族中央常移委員会は十二中国々民族中央常移委員会は十二十日前京において第四次中央定すべきこさに決した。この搭集 **福建討伐を協議**

蔣介石氏南京へ急行

が解決するものこみら、 ないののでの委員が出席する では、何他氏等の時間、である時間、一個氏等の時間、 府の存養では をが、韓後集 をが、韓後集 をが、韓後集

路車第十八師の霊王霖の手に接収路車第十八師の霊王霖の手に接収

妥協申入れ

窓 計 こ合はない。 強力政治は寛美や形式主義の生温い態度では

四中全會議

要校に提供られた孫文達螺は二十一要校に提供られた孫文達螺は二十一 馬尾要塞接收

命決す

子の堕結を圖る冒返電したさ

向背

たさ 出黄五週間の集定で南部各州巡縣 き國際総継會議に強力なる委託を でいるによる事になってあるので即 た保管せんがためである。外に向 変に迫られて居り自然来週早々に 競力外変を必要さするさ敗に、國 られてある かに向 こう では、 関係生活したが いてある。外に向 は 会議 開催の運びに至るものさみ 内に、 関係生活したが いてある。外に向 られてある。

本交渉成立後直ちに を訪問しことを表している。 を対し、後藤豊 要表を を対し、後藤豊 要表を を対し、後藤豊 要表を を対し、後藤豊 要表を を対し、後藤豊 要表を かっ 日印會商再開

が日即代表の間に完全なる意 が日即代表の間に完全なる意 で行するため暫定時に関係が表 の以てデリー交渉の精神を活な でしての力策が現在日中双方 といりであります。

れごり資本記義はまた天

實用簿記會計講座

事 (百餘枚) ルの話の

林平和肥料森 **小**所常務六角三郎

副社縣管白石元治 7日本鑛業濱 田

干初景氣

のる。若しも日本の外突珠気が膨 難後受に點しれてるかきもある、われしいにいいふ気のある。 古ないである。 古ないである。 古ないである。 古ないである。 古ないである。 古ないである。 おいていばいないで

数して「復変験返」の整

は理論のない単純な安協論に

有職き御言葉を賜り同二時近く来朝の挨拶を言上陛下より種々来朝の挨拶を言上陛下より種々

は関係の重大部畫に共同語を表表を変

を日米賞替相場の公司大 をしたものであるが中銀 をしたるに拘らず卑實 をしたるに拘らず卑實 がける銀對金票相場の外 のであるが中銀 のであるが中銀

海根の方は、

民は二十四日登國通』天皇陛 では、世界では、一世の一時三十分宮 では、一世の日午後一時三十分宮 では、一世の日午後一時三十分宮 では、一世の日午後一時三十分宮 では、一世の日午後一時三十分宮 では、一世の日午後一時三十分宮 では、一世の日午後一時三十分宮

陳列したが、何れにも不滿はあ

我外交政策

が が が が 何さい また が 何さい

全盛時代

ロームの

品物 富に 取揃 ン

く善度すべきこさいふ送もない。 | 千萬民衆の幸職特邀 動機、條性等を考慮して、然るべ | 全な養達さ、その難

の開發を三

が日本外交の最後の切札であるこ

白脆時計は

く菩薩すべきこさいふ迄もない。

大體、各種の方法を

米蘇の復交ご

る現行方法が批雑を受くる點

は小學校教師に對する信用を

た機動に後等が共同膨緩を振って 支三両端近の前来なりさし、それ リカのソ戦冷談が目して米、震、

が国に野流して来るだらうさ心 の順において何か事を構へたいさ、カのツ職が認か即して米、養、 ならば、この三國が総派しやうさ、カのツ職が認か即して米、養、 ならば、この三國が総派しやうさ、別のツ職が認か即して米、養、 ならば、この三國が総派しやうさいのの職が認かの事には、アメ 那さ善隣の流みをおぶこさにある

最近日候職保惠化の整かよく除 たが、日蘇駆して不供戦天の戦で あらうか。兩國間には戦争に送戦 かればなちのやうな重大な利害の かればなちのやうな重大な利害の

ないか。しのに過ぎれる魔田外根の野髪平は、不像際に続きれる魔田外根の野髪平は、不像際に続きしきへすれ

は、 たいはせるさ、間壁ぼそしょ。 他能を送ったこころで、理性の政策 にも立たの悪ではないか。われわれにいばせるさ、間壁ぼそしょ。

であるなが、要する。 は他についてわれートの希本の は一のであるが、要する。

らいまり一層の努力が横にればな

榮厚中銀總裁

でく 黄総蛇氏より中央に報告の上家の獨立を認めたに等もいもので家の獨立を認めたに等もいもので

が中央より各主候に提出せる蒙古新法案の公布を見るこさゝならう

拜謁仰付ら

鐵道輸送特産の課税檢査の

の内容は辛うじて中央の職員を保 に引返し同地に滞在中だが安協案 に引返し同地に滞在中だが安協案 に引返し同地に滞在中だが安協案

ンニナ三日養國通』二十一出されてゐたが京陶線の隴通に依一 一間日題 一部の 「海線で新京、禁口、大速方面に輸 「海線で新京、禁口、大速方面に輸 」「海線で新京、禁口、大速方面に輸

その他に就き職々隊将する

地方行政系統法案

內蒙自治樹立妥協策

論が第一に出る。これは公平

東間時代の全債務の漂繁を完了して飲べる事情中につて機能の震繁を完了して、 右された、右に依り難に現金支機のではの公債とのでは、 一個の公債法公布に依って機

運輸糧穀捐

必要がないさ答へたの思いないないないないで、日本に関するものでソウエート、日本

特產物課稅

來月上旬より徵收實施

特產大豆

京圖線へ流出

敦化地方の

参考にするのがよいさいふ議

植缺公債で清算

曩の現金支拂ど併せて完了

社

說

い。故にその功績を論ずれば、 酸達を促進したのは偶然でな

して之れを指導し、現在新聞の 先達さ

る所なき果断力は實に天下一品は直ちに之れな實行して躊躇す て之れに適應すべき網眼を有 であるが、新聞が時勢變遷の一

て、實に言語に絶する偉大さでに刺戟を奥へてその全般の發達 きのみならず、更に一般新聞界の發達に貢献した事を舉示すべ りて無数の職者を通じて、我邦萬の職者ばかりでなく多年に渡

CATC七円圏率天省民政體か CATC七ケ月間の俸給額に割 所は十二月一日より六月末 新増員三百三十名に要する

信の萬全を期す

く右解散質武器 か携行解説せ

四年計畫大綱四年計畫大綱四年計畫大綱を設立と製鋼事業を接受せるに対別位を製鋼事業を接受せるを製鋼事業を接受せるが対別位を表に一大工を区域に分割と、各區に一大工を区域に分割と、各區に一大工を対象の表別を表

自動車修繕工

こ見油は不申高粱は閑散弱保 を辿り豆粕は人氣なく弱保合の定期は大豆は邦商の賣りに

八院随意

通知先大連市近江町一七支局所在地支局長並に外交員名養行新聞雑誌名本村所在

放支

軍政部總長張以

景上

豆續落

、各警察署五ケ所に電話を架した徹底的に訓練し教化を計る関心を保障するため日系指導官でから保険がある。 事變後の特徴 なほび本會長は近く立

國際的の信用增大

地價の暴騰 某外人の新満洲觀

文**唐梅** 大連市西通り

沙尿器科

電影所書記録の一行は二十四日午 電談所書記録の一行は二十四日午 電談所書記録の一行は二十四日午 では、一次の一方は二十四日午 四〇〇、九〇三九二、八〇 では、二十三日天津を出養した某 をが、二十三日天津を出養した某 をが、二十三日天津を出養した某 をが、二十三日天津を出養した某 をが、二十三日天津を出養した某

會頭書記長一行

外國人は滿洲國の現状に就て語る 交通上の問題からいへば山海關 の乘換は一目も早く撤廢と直通 列車の運行開始な希望する、滿 列車の直径度致標時代には土 く映するのは意致標時代には土 と映するのは高致標時代には土

一萬二千咖、

梅林皮毒病属

済生医院

本

場

長

本各地名産

珍

数

電七八六七・

Joy of the Taste

西広場映楽館様くれ

廣告部電四四九一

重富醫院

圣進代無

大単位萬元) 四、二〇〇 三、七〇〇 三、七〇〇 日午後四時二十分酸列車にて新 二十三日出帆うちる丸にて上京 二十三日出帆うちる丸にて上京 ・ 一本では、東拓大連支店長)

本中部工廠を二期さん。 第一期 超熱質 第二期 同

氏(浦鐵頻託) 二十四日代のため間チチハルへ 佛域サロ

燦然たり愃王の榮冠

界各國酒類

食料品

大山通

宅

店

化粧頭入 三圓五十錢より

六圓位まで

ス

I

商工省燃料研究所御證明

熱効率斯界最高八九·五四%

南京當局立案の

鋼鐵四ケ年計書

資本三億、三大鐵工廠設立

を な、管更実験を る、管更実験を る、管更実験を なった、 の場りである

幣對金圓

百十圓臺出現

内閣気解の外なし▲但し大角 海組藏地 包 张 出来高 百三十里 出来高 百三十里 出来高 二千枚 出来不申 出来不申 水安に

海根の方は、大臣を離するだけで はてまねといふので三土無梱の仲 たこいふが、果してごう波するや たこいふが、果してごう波するや り二十段方小線人で寄り、そのま 砂が票弱保合

麻袋變らず 綿糸保合

◆定期後場(単位後) 今定期後場(単位後) 等付高値 安値 大引 期近11(4) 111(2 111(4) 111(2 111(4) 111(2 111(4)

配達されぬ 迎歌書投 內以行十五

◆自分は奉天に勤務 市資金町に居住す 蒙った一人である て以來下級員の精

打電せざり

◆思ふに私の處はすでに濟人だ後 であり憧憬しても致し方なき次であり憧憬しても致し方なき次なであるが前くも公共的事業にしてしかも電報ご云へば重大なる事か、至急を要する事である

園室出現な像想されてゐる 二園童に對し國幣對金票の百十二 る傾向にあり、鈔票對金票の百十二

業が融會館に重大なる使命をも特殊かいる不都合なき様その事 々の御訓練を御願ひしたい。つ事を考べて今少しく部下の

れない問題で公衆のために愉悦れない問題で公衆のために愉悦 せざるな得りつ

市

は無駄話しに打機びなりたる事であるに於ては何は更である、 であるに於ては何は更である、 であるに於ては何は更である。 がら打電されなかつたであらうがら打電されなかつたであらうがら打電されなかったであらう

新東軟弱 當市續

十銭安、大新一圓安、新新東後場軟弱を入れ當市

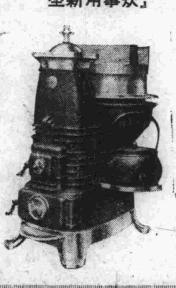
五品 · 東新 引中寄引寄

<u>...</u> 五五五十

落

況(中四日) 3 店商一伊井京東 (八七通西連大·所業営連大

店賣販內市 無代進呈抽籤券附賣出し中



センオーストーブは關東軍、滿鐵、滿洲國等各方面より多數御買上の光榮に浴し、本年既に四千本賣上の好成績を舉げました。就ては謝恩の意味に賣上の好成績を舉げました。就ては謝恩の意味に賣出る多數御買上の光榮に浴し、本年既に四千本

發賣

離福昌公司 代表電話七一七一

いさぎよく

禁止す

大連聯合分會長 岩 井

剛健

0

氣風

ダンス是か非か

5

うしてもむらになりますから一番 焼田税を化粧水で溶いて脚毛で手焼田税を化粧水で溶いて脚毛で手

日乾かします。

極度の乾燥

濕潤禁物

ます、一番下に自秘下(つぼみ)で濃加にお塗りになる方が引立にじめるのですがお総そりもす

お化粧は光で響か

はお使ひつけ

プで懸へて自粉をおちつかせます

材のついてゐないパッームで魅へ、その上が

て更にガーせで軽く拭きごります

次にパップで粉白粉を刷きつけて

お方はポムピアンか何かのマツ

ふ前夜はお風呂かる

お招ばれさ 元記れ性

▼…お顔は

水又は水ク

ムな塗り軽く拭き

進展眼覺し

盛裝

るべく自然に、たく口紅だけは相 なり、ましたいものです。 郷ごて要標

く用ひた

力がお上記です。

眉はな

院季大手合戦譜第

とろボッさばかす程度

三時間ぐらゐは大丈夫です い濃化粧法 オークル系が好まれてぬますが何れ、尾墨を描きます、原紙は一頭 濟んだら際い口

脂ごり

り三時間応は大丈夫化粧くづれのもない秘認を申上ませう。にふさはもい濃化粧さして素人の方にも手懸よくお出來になど附や訪問服をお召もになる機会が多くなります。その際裝縮艦の披霧竅や年末年炉の御擦痧まはり帰々……これから御

むた消極散変化素を表大氏は、これ消極散変化素を表大氏は、これ消極散変化素を表表を含まれています。 内地の社會事業 栗屋滿鐵審査役のお話

局者のことば

い 登達振りで、老若男女は頗る 恵まれた生活が出來る様になつ でぬます。 即ち乳兒のためには 託兒所、少年達には兒童相談所 があり、職業紹介所は少年、女 があり、職業紹介所は少年、女 無等はものさ考へえ、 ませう こて來て將來は滿洲國を始め各 こて來で將來は滿洲國を始め各 こまなりますまい 監等はもつさ考へる必要があり がです、併し簡易治所の温味ののです、併し簡易治所の温味の のです、併し簡易治所の温味の の設備、貧民窟を改めた改良住

鼻が

膿が出る つまつて

したがなほり たがなほりません、頭がクシーのか思く病院にしてぬ分通い 八歳の男子で幼い時

異がつまつて始終膿のやうなもの すが巣で癒らない

◆…お庭のダリヤはごうなさい

はついからいでに掘り上げて土を落しいやういでに掘り上げて土を落して切つてしまつたら繋ん傷けないでもなったら繋ん傷けないでもなった。

なりません。先づ難な

外ありますまい 手術によるより く通院して効果が なお友達の為にし 地相場、公設市場 相場(錢沙、特

ース、職業紹介 相場(貸鈔、

一 験はありません。(森本郷之助)すまい、手腕さいつても少しも危ないさすれば手術による外ありま 友達の爲に」高子供の時間、

へ、氣象通報 一後七時四十五分 時 一後七時四十五分 時 一後七時四十五分 時

いだり非常時を無一

一裁断で到達な

の方向・私他に日本の行べ金はない…

た乗らすさいふではありませんか 「戦さ思ひます。人妻は無論のこさですがこれまで一番つゝましやかな生活態度を保つてぬた米ご人やかなりになっているで、大妻は無論のこさで男性な心性の敵な日本観が大つびらて男性と複響し合ふやうになっている。

ありますが、ダンスホール吹着さ

可したさいふのは常局の手のかり 可したさいふのは常局の手のかりさい たべ時繋が要求してゐるからさい たべ時繋が要求してゐるからさい で充分その繁密も窓めないで許

西洋人で見るさ一日も二日

人が耐ふから来れば茶らく道をゆ がある、西洋人は意味場々と日本の ではなればないではありませんか。むや かに感張るにも酷りませんが飲米

黒 七十二は白に何か受けてもらってそれから(ヌ四)のカドをついて出るつもりでしたが、考へてみれば虫がよすぎました、七十一の手で直ちに(ヌ四)でなければなりません
れければなりません

十二月二十五日 本午前六時卅分 ラデオ體操第二 本午前六時卅分 ラデオ體操第二 本午前六時卅分 ラデオ體操第二 本午前六時卅分 ラデオ體操第二 番落番 三段 本松 16

9

V

/ 壇總決算
科助

一月号

後藤基次生師清二

曳船ものがたり (大学教制の

| (江戸、大川端の水が暖)

式部少輔本山荻舟喜樂界メリー

・ゴウラウンド(今年の樂費の新人、歌)

辞高 夫山

後後◆スキ

キー◆冬の行戦◆個泉

口文學の

急轉向

からざる状態に図ったにちカびない ◆黒七十三で(ロ十二)にハネ出 すさ自七十三黒(ハ十二)さな つても自(イ十三)のサガリが のすがりが すさ白に(ハ十二)のキリミ七十三のヒキさな見合ひにされ他 日の機なうかゞはれるのが不氣 味です は、ル五)のトピなざも考へら は、ル五)のトピなざも考へられまず(ル五)などがよかつた

(百一時四十二分

お好み人物傳

新渡戸博士の新渡戸博士の

本 大 阪 の『サ カ』……吉川 大 大 阪 の『サ カ』……吉川 大

鈴木喜三郎。政界夜話城南隱士

黑田孝髙入道 長谷川 伸

石 田 二 成 直木三十五

五四五· 六一五三 三二四· 四四 元二 左銀歩· 歩 歩 右玉

内部分裂頭末。言字、塔完亮、紫素原大 毎 東日。渦中を行く 新装競 論壇 林檎の起した波紋(脚に泊る。 関代の振りてに ◆ 雷親爺 上原元帥 笠原壹岐守平平寛平福百穂君を憶ふ

菩

茂姓(創作)室生犀星

の為に対抗対策の立)廣津

に (文墓時評)

話の屑籠

南池

夜見の後 (創作)牧野信二

新渡戸博士の心境を想ふ

(内務省の巻)

・藤田信道

・海田信道

・名

・本に連雑

・湯田の

・一、笠原勇八十山潜氏の外國生活

・一、笠原勇八十山潜氏の外國生活

・一売川

・一売川

・一売川

を回れる

・新しき演劇の抱負

・一売川

・新しき演劇の抱負

東 常東京一七六〇三文藝春秋社 東京町内率町大阪ビル六階文藝春秋社

ラヂオ匿名 財界匿名月評·Tio 堤岡荒水川

談會

宋子文の辞職と南京政府黒田

交壇の宝宝を大衆文学の第一 人者での対決本年掉尾を飾る金文字はこれに基く-

象觀学 克服方を説く已に慎重
をる狼狽を成め困難突破の
の場然たる感慨、非常時の空・廣田外交の軌道
一年の政界を回顧して起る

警官慰問袋

警察の慰問に合流し

鷄冠山白百合會の赤誠

子供の原動力

用さその観ぎ障害は左の如くで用及び比較的多く含まれる食品

変にザイタミンの

豆類、

三拾錢増

白帆・天帆高級御化粧紙は

在滿虚弱兒童に就て

撫順學校醫 島崎氏發表

非常時に燃いる奉公心

石橋の兒童生徒 涙ぐましい献金 して國防資金に 四 たが、霧頭には同僚多数の見送りを受けたが突々記者に語った 病院附看護婦さしては初めてゞす私たち女の身ですから苦園のす人とが疲れ傷ついた人々を護心から看藤出來れば女の身さしておしら看藤出水れば女の身でもこのようにつくす事になるでせる。出来るだけしつかり働いて

『大石橋』大石橋製高校印第一同 中或は午餐を暖し又は彩事手幅 のか節約し之れた纏めて得た金十 五圓也を除て先生より戦いたお小遺 のか節約し之れた纏めて得た金十 五圓也を除て先生より戦いたお小遺 で先生より戦いたお小遺 で発生とり戦いたお小遺 に際會せる帝國の國際観金さして に際會せる帝國の國際観金さして 図の概念交左の如し、現交のま、) 大石橋等等高等小學校生徒一同 大石橋等等高等小學校生徒一同 大石橋等等高等小學校生徒一同

に関するでは、 がおいさ先日大石橋三鵬署長に 数し之れが取次ぎ方を依頼して出 た、署長は此いたいけなくも健氣 なる五百名が取次ぎ方を依頼して出 なる五百名が配の美線に感極まり 変知致しました君等の此の貴い 奉公精神の結晶は必ず私が請負 つてお取り次ぎな致しまずから 安心しなさい、愈々押し詰る年 末年始に際しても國家の非常時 で云ふ事を肝に銘して先生の教 でを守つて下さい

直に常局に向い小國民の

金州一當地警察署では我警察官

具類養殖出願錦州西海口に

願

戀に狂ふ夫に

妻子の嘆

三十女、亭主の

案ずるよりも

【奉天】生れたばかりの乳香見を 特負うた三十四、五歳位の一期人 婦人が二十二日午後三時ごろ奉天 教保授僚を訪れ「女に狂つた私の 大た吹悛させて下さい」で滅なが たたいりで出たが疾亡するこころに

生むは難り

就職戦線ナンセンス

蜜柑一

漢捕る

北満新線に擴大 八木沼主任歸奉語る

鐵道愛護村 この婦人は市内郷生町十一番地に居住の某會社員山下嘉吉の妻者で彼女は十一年前現在の夫言者で彼女は十一年前現在の夫言者で彼女は十一年前現在の夫言者で彼女は十一年前現在の夫言者で彼女は大一年前現在の表古一時年春頃より嘉吉は秀子に對した。こから後方は大きない。こから後方は大きない。これに表した。これに表した。これに表した。これに表した。これに表した。これに表した。これに表した。これに表した。

オース日午前十時市内 を一大の大学では、 大学では、 、 大学では、 、 は、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学

下宿家族的に待遇す

名 本社裏大連薩摩町九五 像座敷十畳より三畳

電話六八二四番

水子に時

紀の國屋質店 電ご 大々的貸出勉強名

香

で調査したところによると三五メーセントが働かの献を使用してるたに過ぎない軽控によってはバン食を収ふさころが概念のるがバンのみでは質に於て甚だ不完全である、家の都合によりやむを得ね場合はバン一個に特別一合を加へこれに果物を添へれば遅だよい 次に一日の蛋白要量(五) かあげて見るさ、二歳まで男二〇女二〇、三歳から四歳まで男四〇女四〇、五歳から四歳まで男五〇四〇、五歳から十歳まで男七〇女元〇、十一歳から十四歳まで男八〇女八〇、十五歳から十歳まで男一〇〇女九〇、成人男八〇女八〇、十五歳から一次という。

肝油、バタ、 大参、馬鈴薯、 ル病などに含ま ル病などに含ま

はなどに含まれその とは、肝油、バタ、

經細胞の發育機能に い味さばクル病を担い が表で、大豆、 が表で、大豆、 が表で、大豆、 の味が、一般など、 のいた。 。 のいた。 。 のいた。 のいた。 。 のいた。 のいた。 。 のいた。 。 のいた。 。 のいた。 。 のいた。 。 。 のいた。 。 。 。 。 のいた。 。 。 。 。

く含まれその缺乏は壊 での野菜、

常に重要でこれに對しては充分留意に重要でこれに對しては充分留意。

事變以來各地震 岳城の盛宴 城守備隊にては二

軍隊四

大連錦州をつなぐ

定期航路に新躍進

北票炭大連初顏見世

時過ぎ記念の歴 酌婦の自殺

說諭願 拂戾し請求

スリ取り機戻請求に來たものであ この男は十間房居住の子承龍(こ) で概し懸結合室で経人より切符を は、一般に表情で変形を表するが 電子】二十二日午前零時といふ 電夜甲奉天縣三等総合所の出札係 に一浦人來リ奉天から公志議まで の三等切称の搬戻を請求したので 言語曖昧であるため奉

の毛皮廉賣敵業皆智所に 山縣道 日本タイプ

ては来る二十六日午前八時より滿寒心真傷樂部に於て毛皮の雕甕舎を能する 邦文 タイピスト短期養成 小林义七支店

専門のし

大連市祭町二電話四二四九番

暦寫版の御用は

1.入、穩錠訓除場应西 この河三市企大

聖德

月一三〇

のこさにして帰宅せし かあつた時にはその時 になる。こ

習字 新築 月末竣工簿定、賞九〇 がケ 實印 牛乳 の御用は

キュージャンチュウリーム ・ ボックリーム ・ ボックリーム ・ ボックリーム ・ ボックリーム ・ ボックリーム ・ ボックリーム 番 第二二四四四番 大連明流が協和洋行 では富士へ 大連明流が協和洋行 運動用具、學校 運動用具、學校

大学・好評嘖々 注文殺到・ ・好評嘖々 注文殺到・ ・好評嘖々 注文殺到・ ・好評嘖々 注文殺到・ ・好評嘖々 注文殺到・ 便整迅輕輕最新 價至 速快便求 ◆ 字下嘖々 KKKKKKKKKKK

荷井



第 第 用 生殖器障碍 病 开上醫院

官確実 胜 病 物品水板

松本紙店 特料 二式 諸病根治

壁 襖 和 表 洋 紙 装 紙 配送の! 電話二一四五六米 一型語二一四五六米

·時計上···· 一書音響の 一修理は 電3475世

異門の 大連市伊姆斯 柴田**工作**的 は肩婦胃の病腸 お冬

に限る 活

病

性 膚皮

商品 等三越商品等五分引買入 大連案內社 等三越商品等五分引買入 看護婦派 會員至急募集密復完備 會員至急募集密復完備 養婆上崎ョシ 大連西部看護婦會主 一次連市下获町十五番地(南所灣)

理多忙會員至急募集 職心看護婦會主 職心看護婦會主

家政婦派遣

女中 | 旅順乃水町運漫響 | 新南山縣 通二一二十十六十七歳より | 大連市山縣 通二一 | 大連市山縣 通二 | 大連和 | 大連和 | 大連和 | 大連和 | 大連市山縣 通二 | 大連和 |

貸衣裳 貸衣 裳 日糜町 三浦屋

古着 古道具高慣員人 日隆町 たじまや電六六○一番 日隆町 たじまや電六六○一番 高價員受 ス屋電告: 高度質受ます 高度質受ます 地金銀鱼金 全部人中岛大

李門賣買 大選市山縣邁五五 大選市山縣邁五五 一清洋行

ミラータイヤー 情 質 宣 傳

総前後 本用、炊事出來る人、廿 本用、炊事出來る人、廿

帝業前 渡 選 前 演

信(電六四九二)

年古りにし

電前五二六〇番

3

※養活塩水

ではいれた四人が大力ツエンを本はある場上もつ様の南側

振る一八八二 大連市浪速町

一大海 こた中で平氣で乳兒 た育て、ゐる、これなども親こ しても健康上まくないこさは勿 論乳兒の健康上非常に害があり ー年二年ではその結果は判らの 随時を始めて知つた時にはもう取り返しもつかないこさになりその子供は一生不幸に終る懐りその子供は一生不幸に終る懐りその子供は一生不幸に終る

大・ ない、 作ち機へてあたスケーチングラアンは今や遅らさ ない、 作ち機へてあたスケーチングも本に ないで、 、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 ないで、 、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 、 ないで、 、 ないでで、

日は新警察で対天線を奉びスケーと思されるリンクを發見し二十三に及招に二千米のコースがあらう

動場を東南方に許る一千米の地點。ない有様であつたが、華天國際運

人々の育兒に関する一切の健康様 とを健康に安全に育てたいさいふ に無職者である、そこで自分の愛 に無職者である、そこで自分の愛

「墨天」 世親の義務である乳泉の 科では本年五月から毎月第一日曜 においては 単態に何の支職もなく 位立して一々幼兒の診察、健康に育てあげる事は極めて極端 仕立して一々幼兒の診察、健康上においては 単態に何の支職もなく 他まして一々幼兒の診察、健康上においては 単態に何の支職もなく の様態に懸じ好成織を擧げて居る かか 見続歌を長だ霧神士は語る の様態に懸じ好成織を擧げて居る かか見称歌を長だ霧神士は語る の地立 周圍の環境を全く異にして居る演洲の邦人は大切な乳兒の養育に無関心である。 こで自分の愛 りも不熱心である。 こから寒氣 りも不熱心である。 こから寒氣 りも不熱心である。 こから寒氣 りも不熱心である。 こから寒氣 りも不熱心である。 こから寒氣 りも不熱心である。 こから寒氣 りも不熱心である。 こから寒氣

利用者極めて少し

正子・ス ・ 大きな ・

暖かさにこぼしてゐた奉天ファン

愈々始る

思まれた銀盤

號九十百九千九第

乳兒養育に不熱心

折角の醫大の相談所開設にも

普通 の日では患者も來る

満洲に在る母親は

陣容整ふ製鋼所 、下事

斯界の一流所を網羅 期待さる明日への飛躍

飛社に於て執行さまれ二十三日午前十

美神丸

0

名

は代置天観されて居る
は代置天観されて居る
は代置天観されて居る
は代置天観されて居る
に西方二十支里第一區四門子銀家
に西方二十支里第一區四門子銀家
に西方二十支里第一區四門子銀家
に西方二十支里第一區四門子銀家
に西方二十支里第一區四門子銀家
に断えるたり、反・2000年観べられてぬける。
は「観る順調に株式の裏集も行び飛び、その後消録の様様さ云はれば、近点の順順に株式の裏集も行び飛び、その後消録の様様さ云はれば、とは、一時である。とは、一時である。とは、一時である。とは、一時である。とは、一般のでは、これであたに施らずこれまた流波と、これであたに施らずこれまた流波と、これであたに施らずこれまた流波と、これであたに施らずこれまた流波と、これであたに施らずこれまた流波と、これであたに施らずこれまた流波と、これであたに施らずこれまた流波と、これであた。

日滿兒童親善に 生徒作品の交換

江省中原の草賊

谷内部隊に殲滅

天照應匪木ツ葉微塵

寺田署長挨拶

江省に配置の

満洲國入り警官

先着者は任地に出發

本の大学は、 本の大学

ごも新聞が

怪しまる行動

日語の教科書に

先生も生徒も大勉强

| 一方ならの御光懐を吹り合れた | 大連警察署長売田良之助氏は在際 | 中一方ならの御光懐を撃り尚粉來 | 中一方ならの御光懐を撃り尚粉來 | 中一方ならの御光懐を撃りした。

「開原」奉天省内治安維持に伴い 解放験外七ケ縣に設置せらる、由 開放験外七ケ縣に設置せらる、由 開放験外七ケ縣に設置せらる、由 になり各地共に金

ある 曾を開催し其他的決定な場で由で

弓道合格者

製鋼幹部を招き

と一同参数式次第順子の通り職か 十分より試験所において行列を正 十分より試験所において行列を正 ではいては未明より増内は掃き潮

各地

揮し價格また最低にして長時効力を

巴布の如き副作

金融合作處 開原縣に設立 社會名合置玉京東 店港代籍 會商洋大 #

区地土産に

果

羮

鑵 詰

名物でなか本舗

6085出 22660出

人院隆善 科科

径走医院

堀内 電話22990掛



粉末一〇〇瓦一

近代趣味の 薫料

俗に十二時間 博 式井白 濕 经 HIL 館交博本東元費易

(部例)

陸軍藥局方收載 五

淋病

內

服

新

(五)

の 「報山」 製山神社では二十三日午 数多州の上村官並供進使により数 方委員區長敷校長其他市民有志多 方委員區長敷校長其他市民有志多 かに五穀豊穣 (東京) 「東京 」 「東京) 「東京 」 「東

製造

人族か 是後題宮宮 度保証を 引 の移不出襲 病痛順血炎ケ

乗 五週分 一画八拾録 情 製 二画五拾録 ▼各地乗店にて販資▲

近頃元氣が

…ど氣が付いたら躊躇は無要!る様なので檢つて見ると 三十るし、盗汗(ねあせ)をかるし、 海が 痛む事がある …… おと、 友人が 注意して 吳れるよと、 友人が 注意して 吳れる

一十七七

肺結核、肋膜炎治療藥

一度二三分…

は甚だ魔的からの問題さして目で 客せてゐると取沙汰せられ當局で 客せてゐると取沙汰せられ當局で と限られ反滿反日の放送に興味を は、は、社会に上海方面のもの は、社会に上海方面のもの

滿洲各地代理店

を自の調査を進めてゐるが現在の 古成常人ラデオ歌取者は六十五名 にて日本、朝鮮、紫鬱、ハルビン 新京、奉天、大連、上海なごな聽 局では各界の情報はが論甲華國内 様に關神のニュースを夢集し誠に 大連、「本」と海族送 がな男女アナウンスをして変互

詳細なる説明書送呈 11 11 11 八〇錠人二円五十隻 大阪北濱一丁目

電六五〇二番岩代町・停留所中間大連信濃町九〇

五四の錠入・八円十支の配入・八円十支のを入・八円十支のを入・八円十支のを入・八円十支のでは、八円十支のでは、八円十支のでは、一下のでは、一下のでは、八円十支のでは、一下のでは、八円十支のでは、八円十支のでは、 於金大阪三五七番

平田○團の文化工作の試み 注目されるその結果

新最鋭の

3

ない

乏しくないのであるから、純粋な

養命高は全國の薬店有名自貨店に養命された日記がれ等の節は直接で

美しさに

るでせら

貴女はキットそ

の速さ

み、一口飲んだら必ず後の一杯が

(中) 数 (大) 二 (内) 数 (大) 三 (内) 和 (大) 和 (大)

を

唐澤準吉

須强くなり風邪一つひかなくなる

慶女が一たび成男と肉交子れば、

は、蝮蛇の中でもなって居る、此の由緒

●精力減退男女 ●榮養不良の人 ●神純衰弱の人 ●不眠症の人

日

大性感を根本的に旺盛に ・ 変素によって科學的に ・ 変素によって科學的に ・ 変素のホルモ

牝馬は将来にわたつて永久

性慾を岩返らする地の質質 虚弱者は一强健體となる 病弱者に 一回行力をつける

されてゐる事實は、如何に純粹な一訳であつたが、近頃中山麓馬橋な

つき息も切らさないことは生の蝮

日 ● 專屬荷役所(大連山縣道) 國際運輸株式會社 國際運輸株式會社 電話四十三七番

> いし新 品粧化

> > 00

ま

沿線の御方は振替大連云売番で市内の御方は電話六六〇六番へ

痔性內

tn X

株活・消温 患者に告ですかナイセ 御存じですかナイセルは断じて不治でナイセルさへ服用すれば絶別に 音様物を!! ・・一般中来の質験によって必ず、一般中来の質験によって必ず、一般中来の質験によって利達第0 見高深度を効のの保証付着神野のなます。

對安全最高

樂價 {三日十分管園 十三日分五國 各地有公藥店ニアリ **支連大利**

當代理店の特徴 世話では、 一下町を超過した。 一下町を記述する。 一下してる。 一下してる。 一下してる 一下してる 一下してる 一下してる 一下して 一下して 一下し 一下し 一下し 一下し 一下し 一下

價迴 格軫

低 簾湄

高級クロー **仅力強大**

IKF. 單列. 複列.ラチアルボールペヤソング 單列、スラストボールベヤリング IKF. プランマースロック -----IKF. アダプタースリース・・・・・・

光洋精互社 湍洲總代理店

大連市山県通コナー番地 電話代表 8111 番

支店·奉天·新京·東京·大阪

貴女のお顔を しさに輝かす ----ム白粉が まて 新な若さ 杀 b 出っる ツブ

紅」はブラク

モダンで便利なチューブ入り

新光外

n

事久屋の 中 クヤ 肉

御

菓子を召上

喫

茶

部

0 氣

李王殿下發明展お成り

れ各種出院の観明記を御典談げに御巡覧あるせられた

李王殿下には二十一日午後三時より目下丸ノ内蔵

の個人は動揺を来し形勢へ種のためなるを受けた原来影響に収監中の個人は動揺を受けた原来影響に収監中の

も形勢へ種のた

6本程は行動に出てんさする形勢 あるので豪米監獄では已むな得す 記念監督として過数米未決囚人十

日

目標

羅津の

運輸會社の事務所

原因はオンドルから

つたのさス

でいる。 ・ き響心臓に於て取調べられつ、も でいる。 ・ をいる。 ・ では、松井の二名はその後引調 ・ でいる。 ・ で 「東京二十四日登画通」者機構数で を瞭響すべく未遂に終り揃へられた野山、松井の二名はその後引編 が野山は触くまで殺意な否認し るが野山は触くまで殺意な否認し であるが経井の自由によれば野山 であつたので松井がつくいて飛出 大ちれば親を楽した一行は足早に出 後にかられば親を楽した一行は足早に出 後

き夫

生活の爲め女給を勸められた妻

愛想が盡きて家

間遺などの點より推して松井

機裁が襲撃した犯人大日本拳闘。東京二十四日發國通』若規民政 内隅田町に洋版館してゐる横山健 を結び滿 出した 出した 一世 か り か り と 地 で と なった に め 、 心 常 り な 捜 き 顔 と 一 本 る 十 二 月 一 日 ま で れ つ た た め 、 心 常 り な 捜 音 説 た 一 機 髄 よ り 一 名 づ く

し且つ各村藩には 関旗指導式、書 関東等の方法

の飛だったが、かうなるさお互響がたこま丸の方が一足お先へとお鬼の方が一足お先へ

識が燃え上

でし地野村落十

禹病に効ある

たこスタートして飛び出す打合せ「頬を纏め出て行つたま、行方不らに表で野口が松井より一歩」日内地に行つて来ますさ行舎に挟撃して一寒に事を決せん」れたので、スッカリリリ

電域は文著るとさらので十月末に での地共他各方面より渡滅する にて内地共他各方面より渡滅する の大都市部最に基く率天市街地の 革承溝に向った の大都市部最に基く率天市街地の 革承溝に向った での地共他各方面より渡滅する のが金融沿線売甲店

依然形勢不穩

當局動搖防止のため

未決囚十五名を銃殺

奉天の附屬地 五萬七千餘人 毎月著しき増加

にピッチをあげたがごうせ抜く

奥へ例年の出廻りに比し敷倍の最効果は貫上の上に多大なる好感な 形してゐる、なほ 地域 横大の結果 の産出 に対し数倍の 配置 の産出

を、自滅は高く足をひく、 機変 な、自滅は高く足をひく、 機変 な、自滅は高く足をひく、 機変 な、自滅は高く足をひく、 機変

かくて三山島から港外迄の

震越、魔東一帯の最近の動きに大丸で上海総由来連した、慌し **福建獨立運動の目指す目標** 大産軍と見るのは 対産事と見るのは 大産軍と見るのは、たど 数にあげようと云ふのだ、たど 数にあげようと云ふのだ、たど なと云はれてゐる彼等を單なる なき云はれてゐる彼等を單なる 澁谷剛氏の來連談 歸

(可認物便郵種三第)

雅尼郷などで盛大な絵郷祭を行つた〈葛真は園内を練り歩

随内の慰癒碑前で八百谷孝順師が導師さなつて可

変い少女の稚児行列 近秋の動物祭を催し

殊に住所は紅曜町では職し事務所では駿南取締りを行つてゐるが、

る萬〇社の加城某の如きは、堂々 は富士町三番地に看板を掛げてる

である

話は他人のな借りて事務所に設置される裝をしてルンペンな使用し電

金州を視察

上野動物園では去る十七日から二十三日

動物園の慰靈祭

東するが、電場に於て一般の揮毫にするが、電場に於て一般の揮毫に 平安通酬移樓上に於て支那現代監『奉天電話』二十五日より二日間

6前十時より終二時間南門東側織州 、清洲國警祭来馬、相當心得ある者 は日本軍用馬により短週日曜日午 、清州國警祭来馬、相當心得ある者 には 電な 瞬を 學校の火事ださい ふので町は非 錦州乘馬會 胡東畵伯展 愈々創設さる が前後して流鐵大させ大し直に鍼大させ大

の取扱

通り電板を作らぬさ云つたやうなして手附金を受取りながら、註文

又金がい

りのこさを理由

小学を表彰し賞狀並に金牌小学 年記念式舉行に際し、同氏多年

回帝國教育會では同會観立五十周。 子女の訓育に裏念してゐたが、今 校創立後校長靴經營者こして一意

後校長兼經營者さして一意大女學校長間內平藏氏は同

総りに着手した。

否認續けた野口

殺意を自供す

富局なほ背後關係を銳く追及

若槻總裁邀擊事件

後關係につき追及する事になった したので、題に當局では彼等の背 したので、題に當局では彼等の背

二通で具管増加線の増加を示し一日の増加を示し一日の増加を示し一日の増加を示し一日の増加を示し一日の増加を示し一日の増加を示して、 援敷は三十四萬四千百六十二通で援敷は三十四萬四千百六十二通で 八千二百二十 に新曙光 落花生棉花

常なる勢びを以つて勃興しつトある産業熟は淅洲國の善政さ共に非 桃橋中、國光、紅玉の如き魔以の開係上平年传の中に達せす晩 『熊田城電話』熊田城附近に於け のがびを以つて勃興とつ、あ 、実材開業者の膨大なる地域 、実材開業者の膨大なる地域 、大なる地域 、大なる地域 、大なる地域 、大なる地域 の産業 熊岳城附近

週滑線兩側四百米間に於て高梁 の結果、落花生、 にて日浦果樹園 反し事變以

動一等場質等を購る出水る の農品した以て後四位に親せられ特別 叙動せらる 京二十四日發國通」 畏き逃げ 村山龍平氏

式に依り執行の名である。以て來る二十九日大阪本社にて神 代表放村山龍平翁の紫城は武塚を記した。 本社で舉行

の葬儀・数村山龍平翁 昭和八年

大の西馬力 コーリス型スチーム・ア 八四百馬力 コーリス型スチーム・ア 共他製粉に要する機械全部 計郷左記に御願きなどふ

右者都合ニョリ解雇仕リ候間爾今一 ト關係無之候也

連

ili 常

ワ橋

11

ゥ

ス

雇

水

島

切共雄店

と勿體ない

スキー DHOK

高级時計

金牌功勞賞

岡內羽衣高 女校長に

時間に乗り髪塊で光の世界的極威をおより岩間酸地氏なられに至り髪間を出て、一々郷してきに、東外の野史を考古髪がに一々郷ととなる。 の平日を利用して夫人、令機同学に金州電話』林浦城總裁は新警察 日か利用して夫人、金製同伴 室にて三宅教諭より 林總裁夫妻

針に従って概来続く増加の見込み質に於ても最に於ても満洲に於け リアニ店紙具文地各

本日より (電氣公園面電車通り) 書間チケ

絨毯は右文閣の支那絨毯に限る一枚の絨毯よく室内を明朗にす 支 那 絨 託各

右 一五番

支那趣味

種

下さい 一等金一〇〇圓也で配も應もありません 義理に へ福引券を進呈 一等金一〇〇圓也ですもの 捨ありません 義理にでも御來踏

に會連っ

TITITITITITI

- エンヂン壹臺 - ル 工 臺 - ル 工 臺 - ル 工 三 臺

連日滿員御禮 東西合同大歌舞伎 劇

9年11

清新典雅な冬の京吳服……店冬物のお支度は是非山の二田中屋の年中行事院一

武百

·九圆五十錢4月 ·九圆五十錢4月 ·九圆五十錢4月

店內充滿

災直後の東京をは

裸で落す 「保護しはないが はないが はないが ないが ないが

小羅倉紗

電話四四五七番行

肺尖・

血壓及婦人內科

定流州一個计錢 安全灰無護爐 安全灰無護爐 一個十錢 一個十錢 一個十錢

科

醫学博士

澁谷創榮

入院隨時

X 線 完 備

大唱婦館の道徳ない

長院

會社 富谷製藥所

滿洲日報

廣告部電話四四九一番

肺門淋巴腺炎及费高不良 呼吸器及消化器慢性病

郎六田告士博学医 (横行洋摩志)二二町秧若吊連大

男子用

店理代 含式株栗資本日

苗三一八八話電

まづ鄙には稀なるお

「何か知らんが、面白いこと

実験と賞讃を得たる臨床医家 各病院の

ブル用コップ類

グラス

極るのである。いま更、あの話は ***だが、いまの態態にはそれが越て 大男塊の態態にはそれが越て が、いまの態態にはそれが越て

名の

ক

牝

lđ

連鎖街

中

Ш 쀎

人服信

11

のソフト間をほこんと

でて、白い異緒の新しい駒下駄をできく遠くから鑑賞した。買ひ立てのソフト館をぼこんさあみだに被いったの姿を

島の様子などろくく

をもらふのかと思ふと可怪しいが

父の登場

11)

江.

畫三

症治療劑

ナルコボン、パピナール等慢性中毒

亦

(四)

二三日するさ、その「感謝の数」から降りて来た。名な新六氏さいから降りて来た。名な新六氏さい

が」。なぜ早く離を出さ

新型コートー 雨錦紋西訪男繪小紋名銘モ 重 地 樣帶美召着祥織尺ス帶仙尺

御買物の好

機

電話二二一九八番

ラーテスカ

P

ぎ

電話三七〇九番

大連市信濃町一

三八番地

ぜひ連鎖街

六、五〇日 銀

通 屋 電話五八五 八

服

度の中毒患者は三-

しき者にても二十回以内にて全治せら

包裝

解皮 脉下

cc

用量とを漸減し遂に離樂し得るものなり。

五回の注射を以て全治し甚

症狀の發現は長時間抑制せられ次第に注射回數と 裡に治療されつゝ而も其の作用は持續性にて禁斷

本品の特徴は慢性中毒患者に用ふると愉快に自然

推奨と實驗の結果完全に解毒根治劑として献迎せモナールは理想的拮抗薬にて發賣以來醫家諸賢の

「モナール」の偉効

H 非一雜佐井萬

.....

十一被昌堂鄉店 一本 上城昌堂鄉店 一本 上流 里治鄉店 一本 上流 里治鄉店

田邊五兵衛商 大阪市東區道修町三丁目 店

文献進呈

松 等 把 和

(入院應需) 花柳 病 柳病兒科科 嗎呀 治康開 建市紀伊町二三電車道 醫





社會式株草砌自本 二大 造 製 店支城京

B

後部·高店 冷語西班上

のみのコバタ なべての酸と 酸は となる 製美し歯 名意製作所 種作業服と ズボン羅紗厚司

純國産

包

店商衞兵長田武 社會式株店 商 義 野 塩 社会式株 合 巴 二 名

氣管支炎、

用法簡便にして一回の途布よく長時間効力を持續す。安靜に且つ自然的に睡眠を得しむ。を促進せしめ、充血及び疼痛を輕減し、熱を下降せしめ、ユキホスは患部の血行及び淋巴循環を増進し、毒素の排除

冐、

中耳炎、 神經痛、 流、 ロイマチ

火傷に

33-997(0)